

五感と身体から感じるまちづくり

近藤 隆二郎

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 准教授

NPO法人 五環生活 代表理事

- ・ 【専攻】環境社会システム, 環境文化, 市民参画デザイン
- ・ 【所属学会】(社)土木学会, (社)日本都市計画学会, (社)日本造園学会, 環境社会学会, 社会・経済システム学会, 日本エコミュージアム研究会, 巡礼研究会, 等
- ・ 東京生まれ. 大阪大学大学院、和歌山大学システム工学部を経て、現在は滋賀県立大学環境科学部准教授・工学博士.
- 環境をめぐる国際的調査、都市研究、イベントの企画などに幅広く携わっている。人間社会と環境の絡み合いに関心があり、写し巡礼地・モヘンジョダロ・インド都市巡礼・インカ水遺跡・沐浴空間・熊野古道・River Museum・蛇伝説・エコビレッジなどについて調査研究を進めている。
- 工学⇒+民俗学⇒+考古学⇒+社会学⇒+実践学⇒??

土木学会環境システム委員会編

環境システム

—その理念と基礎手法—

環境システム学会

第4巻

金岡 悠
川西 幸

講座 文明と環境

都市と文明

新たな文明のパラダイムを提示!

近世以来の人類は自然との共存にゆきづまった。地球環境問題は文明の課題でもある。この地球と文明の危機をのりきるために、本講座は自然科学、人文科学、社会科学の第一線の研究者の果敢を結果し、自然と人間の共存を考える新しい視点を提示する。

朝倉書店

四大文明

The Four Great Ancient Civilizations of the World / INDUS

近藤英夫
NHKスペシャル「四大文明」プロジェクト 監修

朝倉書店

街道の日本史35

和歌山・高野山と紀ノ川

藤本清二郎
山陰加春夫 監修

吉川弘文館

commons を
 ささえるしくみ

宮内委介

レジティマシー

環境社会学

朝倉書店

顔出し看板大全

カオダス

Kaodas

まちのキャラクター 金太郎から「ひこにゃん」まで

これは、顔出し看板といふのだらうか。人に似えるときには、開いた穴から顔をだして写真を撮るあれ。こいつのが一歩ずつおもしろいからして、そいつを盗する奴もあつて、消費する側、実際に使う側で、おもしろい。聞いて、考えてみれば、不思議な存在である。(本文より)

朝倉書店 発行 吉川弘文館 代理

出版元「顔出し看板」発起人 朝倉書店 発行

1.なぜ五感・身体なのか？

(1)地球環境問題とは

真実なのかというよりも、時代の変革期
社会を変えていく動き
オイルピークは確実に迎える...脱石油社会へ
“ゆで蛙”になる前に、いかに気づいていくか
どう今後の時代のコンセプトを乗り切っていくか
一刻も早く舵を切ったまち(自治体)が勝ち組へ
余力があるうちに舵を切っていく

(2)地域環境問題とは

持続可能性→形を変えながらも柔軟に状況に対応して存続していくという自己組織的なシステムが必要。

コミュニティの創発性

地域社会の崩壊の危険性

ソーシャルキャピタルの崩壊

地縁と安全

環境問題は個人では解決できない...コミュニティ力が大切

いかに地域力を上昇するか

1.なぜ五感・身体なのか？

(3)身体環境問題とは

コミュニケーション力の衰退

教育の問題

身体の危機...五感

他者への思いやり、想像力の衰退

幼稚化

1.なぜ五感・身体なのか？

(4) 若者と五感

議論しない／できない若者。自分の意見を出しにくい。

デジタル化世代の善し悪し。

「KY」...個性化？常に「自分」が中心。相手の立場に立ちにくい。「失敗」「恥」「傷つくこと」を極端に恐れる。「近道」「最短距離」が大好き。

大事に大事に育てられた、やわらかくそっと扱わないとすぐに傷ついて崩れてしまう。

友だちと薄くともつながっていないと不安。携帯メールの5分ルール。依存症へ。

いろいろな世代、仕事の人に会う機会が少ないのでは。

五感の退化。嗅覚や触覚の退化は顕著。

大人世代の責任。

若者に「現場」を。「現場」で変わる。「怒られる」ことの大切さ。

「頭」を使いすぎた私たち。

環境問題は「頭」で解決できるのか。

1.なぜ五感・身体なのか？

(5)まちづくり・参加は変わってきた

対抗 > 参加 > 協働 > 創発
ボランティア・ commons の時代
状況がめまぐるしく変わっていく
目的合理から形態合理へ
組織から個へ
コラボレーション

市民が自身で立ち上がるということ
「飼い慣らされた」市民からの発動 > 創発的仕掛けを

- 南インドのエコビレッジAuroville...創発的な組織
- 「六カ所村ラプソディー上映会+鎌仲監督講演会」における創発的つながりの動き
- 「わたしたちの未来予想絵図づくり」

わたしたちの未来予想絵図づくり

9

3R活動交流会&活動報告

私たちの未来予想絵図づくり

わたしたちの未来のまちはどうなっているでしょうか、いえ、今さままな活動をされているコトを、モノをパズルのパーツのようにはめ込んでみましょう、そこに、わたしたちが描く「未来予想絵図」が生まれてくるでしょう、是非、あなたのパーツを持ってきてください、



- 日 時:2008年2月16日(土)13:35-15:15
- 場 所:南彦根ビバシティホール

記録報告

- 日 時：2008年2月16日(土)13:35-15:15 / [100min.]
- 場 所：南彦根ビシティホール
- テーマ：「私たちの未来予想絵図づくり」
- スタッフ：ファシリ近藤、サブファシリ安達、樋口、青木、久保寺、松尾、西野、中小田

12:20→13:00 ◇スタッフ集合→確認+準備作業

13:35 ◆今日のメニュー／近藤(ファシリ)／安達サブ
 ①本日の簡単なプログラム説明
 ②「未来予想絵図」とは、
 ③目的や留意点などなど



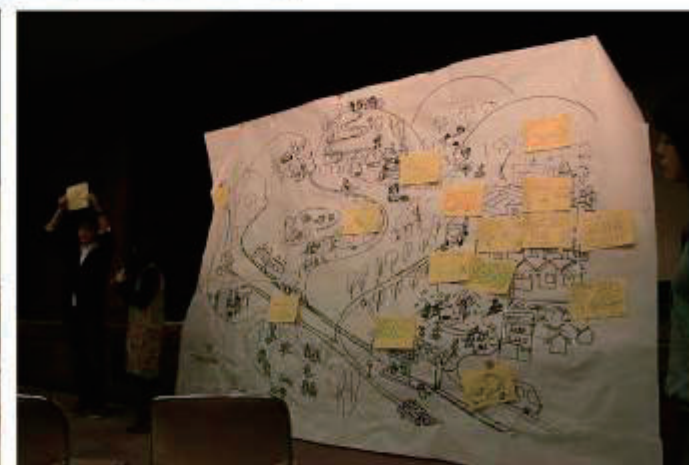
13:50→14:05 ◆「わたしが考える未来のまちかど」を描いてみよう！
 ○各グループごとに活動内容をアイコン絵で描く、

14:05→14:45 ◆「わたしたちが考える未来のまちかど」にしてみよう！
 ○グループごとに活動紹介+アイコン絵を紹介+貼る

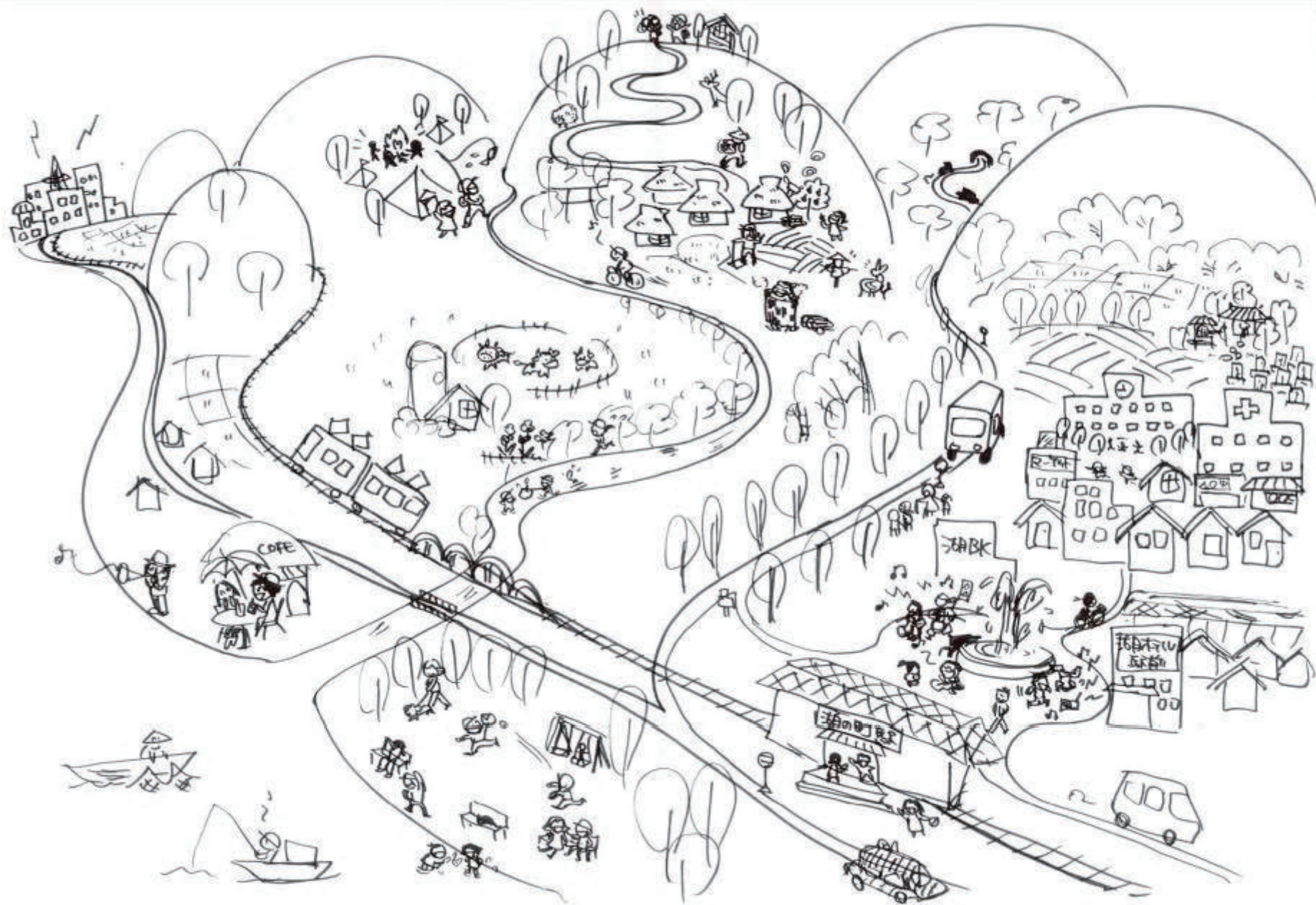


14:45→14:50 ◇チョットふりかえてみよう！
 ○貼ってみたアイコンを眺めつつ、未来のまちの姿を考えてみよう。
 ○つながるところは無いですか？足りないところは無いですか？
 一緒にできることって無いですか？

14:50→15:10 ◆「私たちの未来予想図」を完成させよう
 ○各グループが追加アイコンを描く、



15:10→15:15 ◆ふりかえり+感想







1.なぜ五感・身体なのか？

14

「創発」の組織

- オルフェウス室内管弦楽団...指揮者不在
- 「個」と「個」との自律的なつながりによる創発性は、近年の伝統的な理論枠を超えた新しい組織概念としても注目されている。
- 相互編集でつながっていくためには、「弱さ」が必要とされている。
- 「共有地」→「共有知」



1.なぜ五感・身体なのか？

15

(6)身体的参加論へ

身体の危機

知識偏重 → 身体性を忘れつつある

五感...五環生活

「五感マップ」「五感ワークショップ」

職人のワザ...「ワザ回廊」

消滅しつつある地域のワザ...10年後に困るのではないか？狭間の時代

「桶風呂」「かやぶき」「ほんがら」

地産地消の可能性が危なくなってくる

身体ボキャブラリーを留意しておくこと

祭り・掃除・共同作業等を大事にしておくこと

近江ワザ回廊 (2008.3 栗東さきら)

16



近江ワザ回廊 (2008.3 栗東さきら)

17



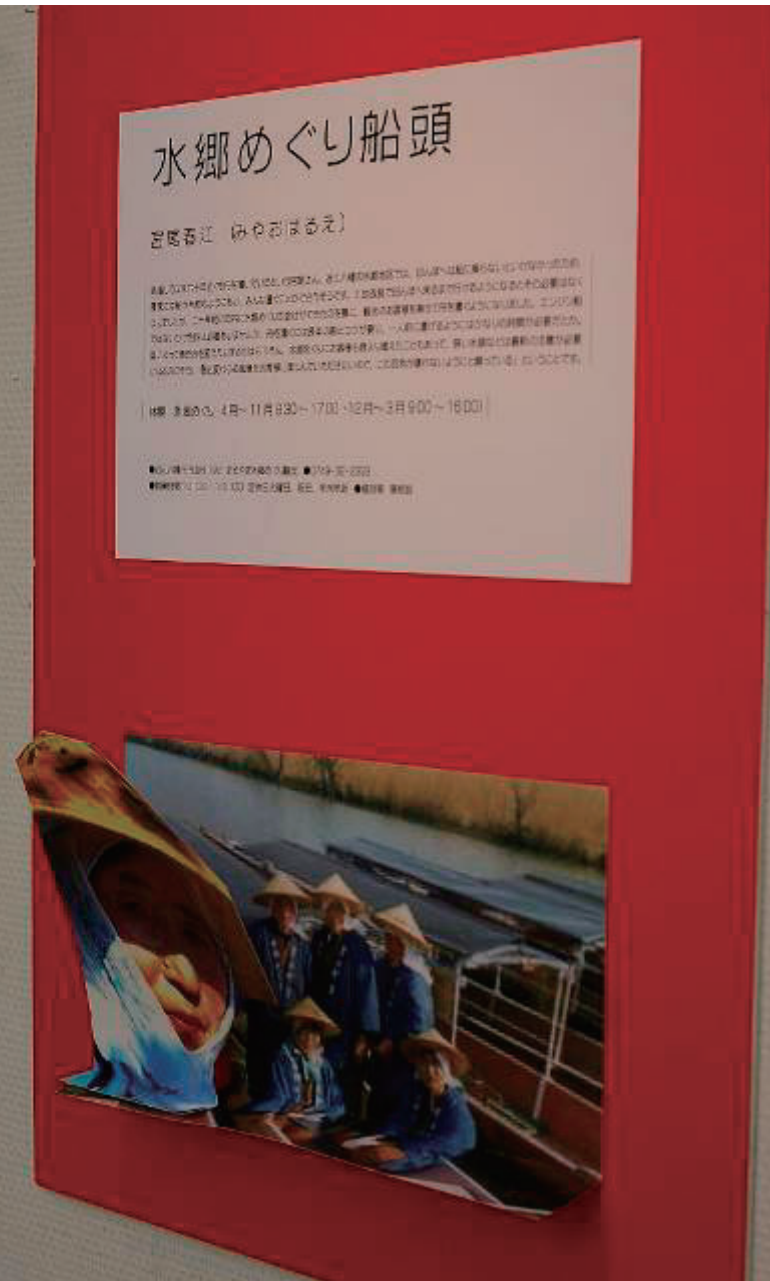
近江ワザ回廊 (2008.3 栗東さきら)

18

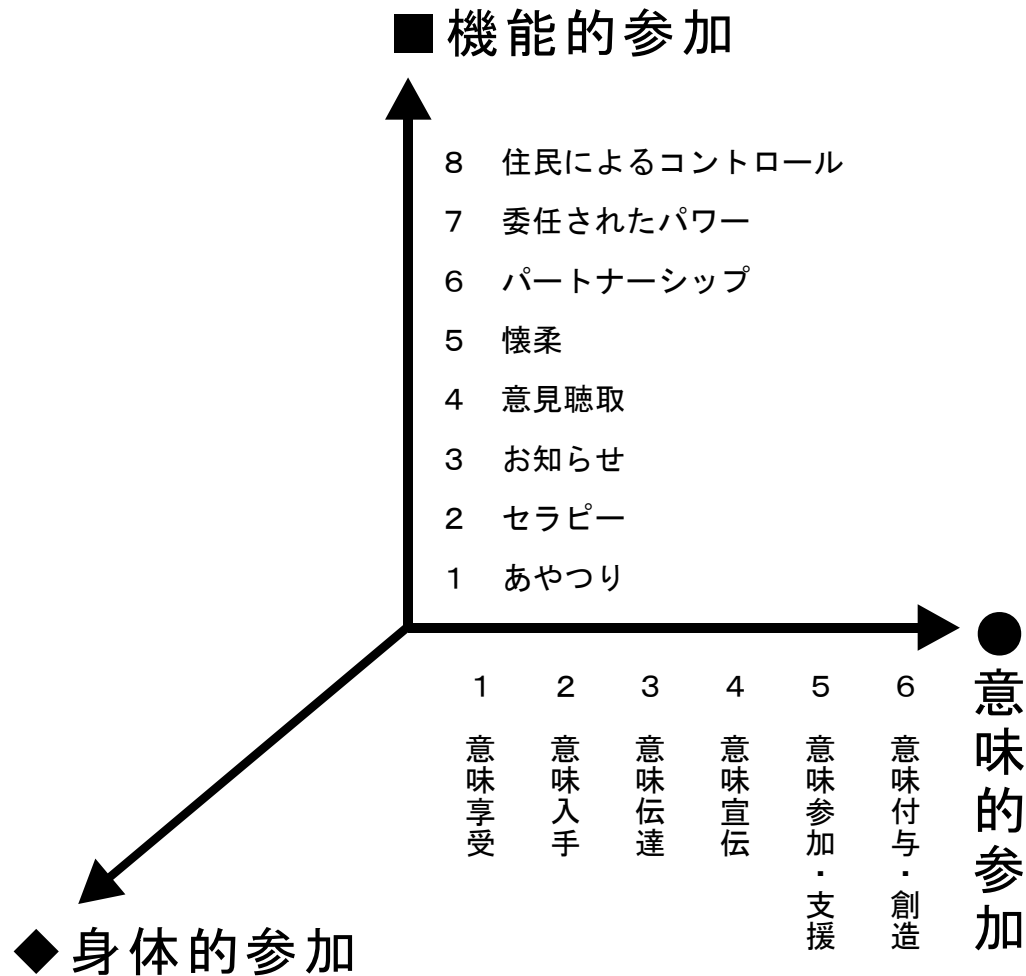


近江ワザ回廊 (2008.3 栗東さきら)

19



1.なぜ五感・身体なのか？

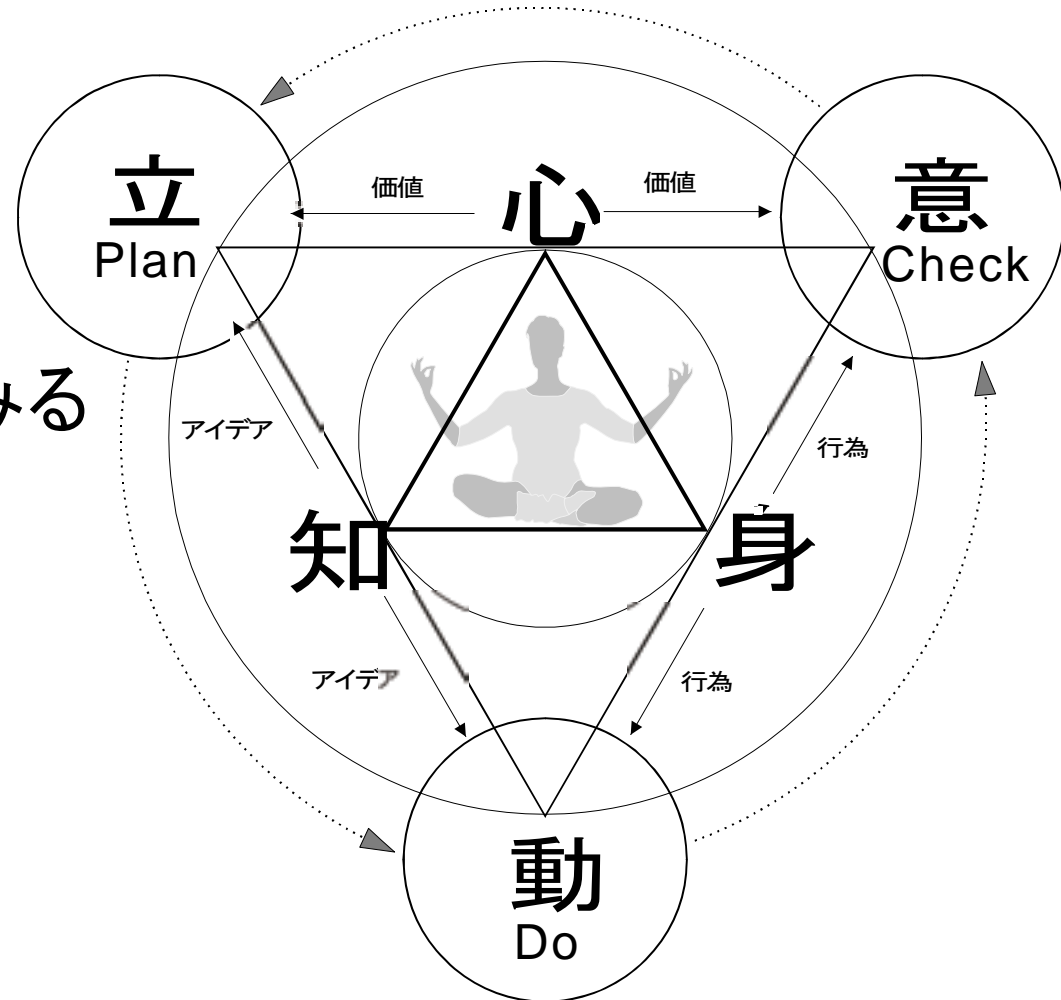


参加の3軸

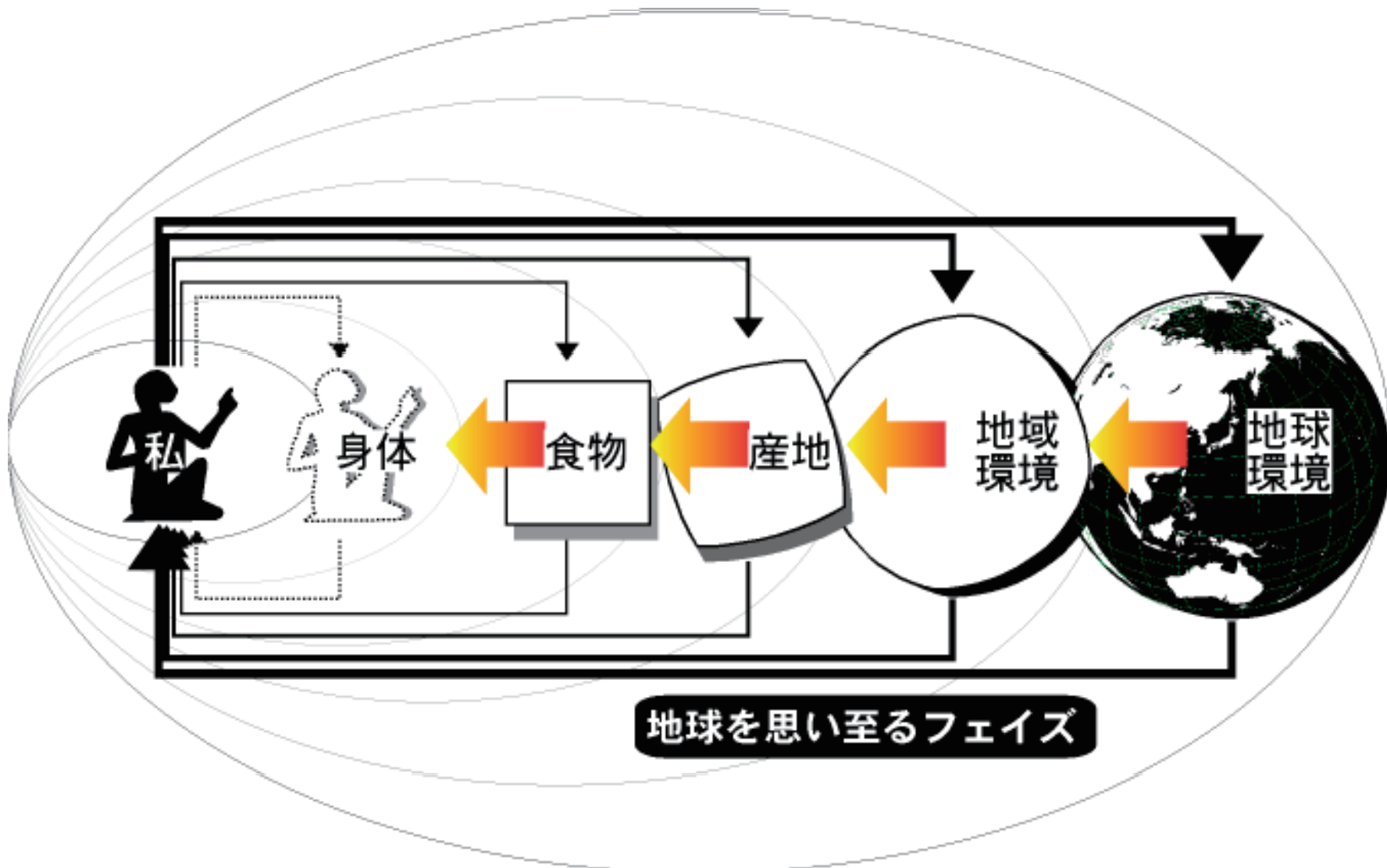
創発性の基礎には**学習過程**が必要であり、参加主体からの意味付けを重視した視点も求められる。

身体性や五感，地域の職人ワザなどに注目していくと、そこには、知識や意識などではとらえられない**身体感覚に基づくスキル**があることに気付く。

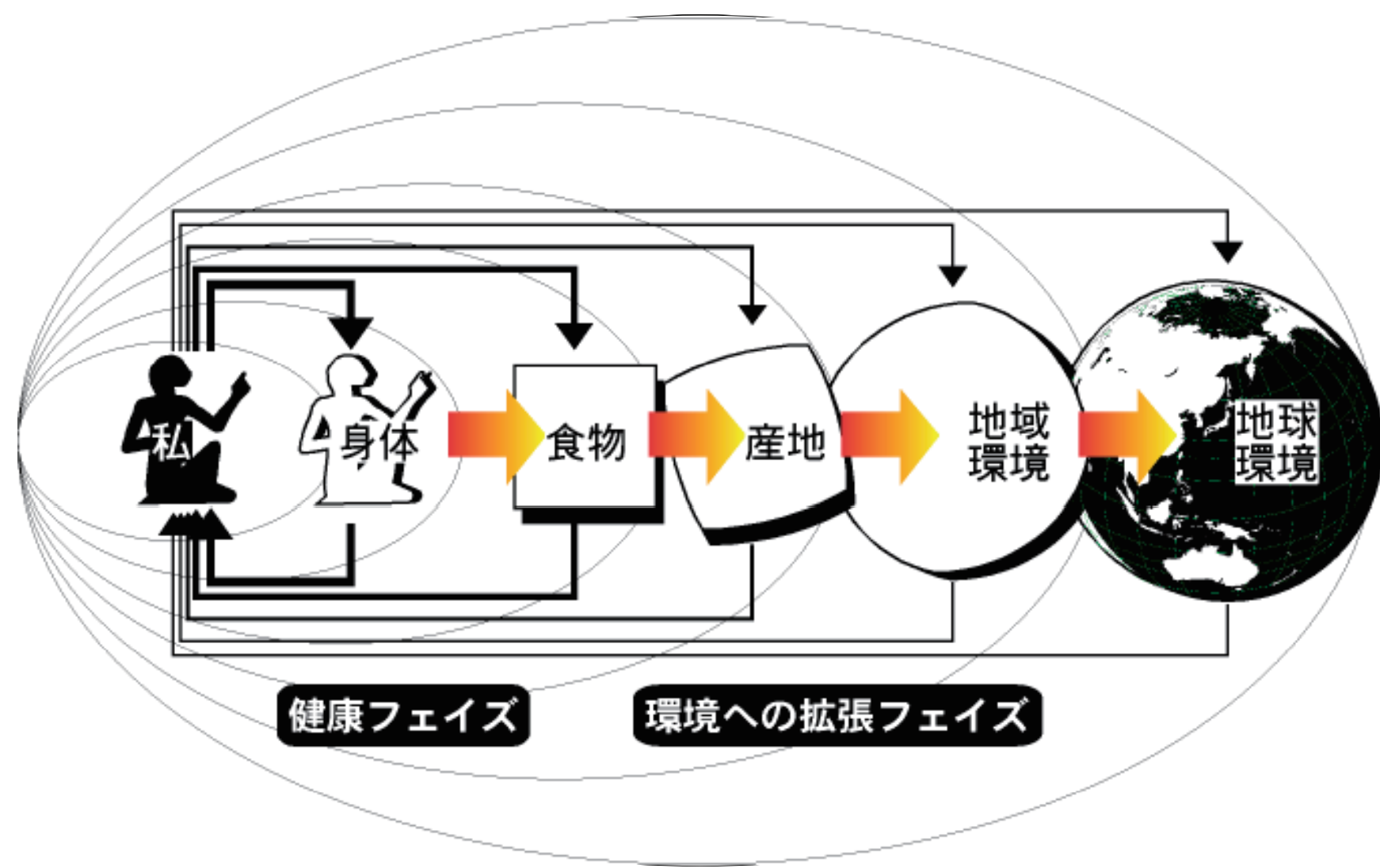
- 身体からの発想と計画,
まちづくりへ
- 本当の心地よさを
- 身体の声聞いてみる



「地球にやさしい」モデル



「身体にやさしい」モデル



穀物菜食を実践することで価値観や意識が変わった実例 24

「穀物菜食は、はじめは健康目的であったが、ずっと続けていく中で健康とか安全な生活という事だけでなく、その人のライフスタイル、物の価値観、そして、生きるという事で深い関わりがあるものと分かってきました。奥の深いものです。食が正しくなれば、判断力が冴え意欲的になってきます。」(40代・女性)

「自分の場合、地球環境を考えてというよりも、自分の身心の向上の為に穀物菜食と半断食を続けています。まず身体が健康になり、精神が健康になり、感性が磨かれていく。おのずと悪い物や不自然なものには触れたくなくなり、美しい物や自然な物をいつのまにか欲し、選んでいる。結局はこんな一人一人の小さな変化が、大きな変化につながるのでしょうか。」(30代・女性)

「蒼玄流の指導を受けてから7年間医療費が0です。半断食をする度に体質が改善され、又食が精神にも影響することも体験してみると良く分かります。この食事を通してのシンプルな生き方、考え方で暮らせる喜びを感じています。そしてこの生き方こそが地球に優しい生き方に通じると思います。まわりの人に自分の体験を伝え、食への意識を持ってほしいと思います。」(50代・女性)

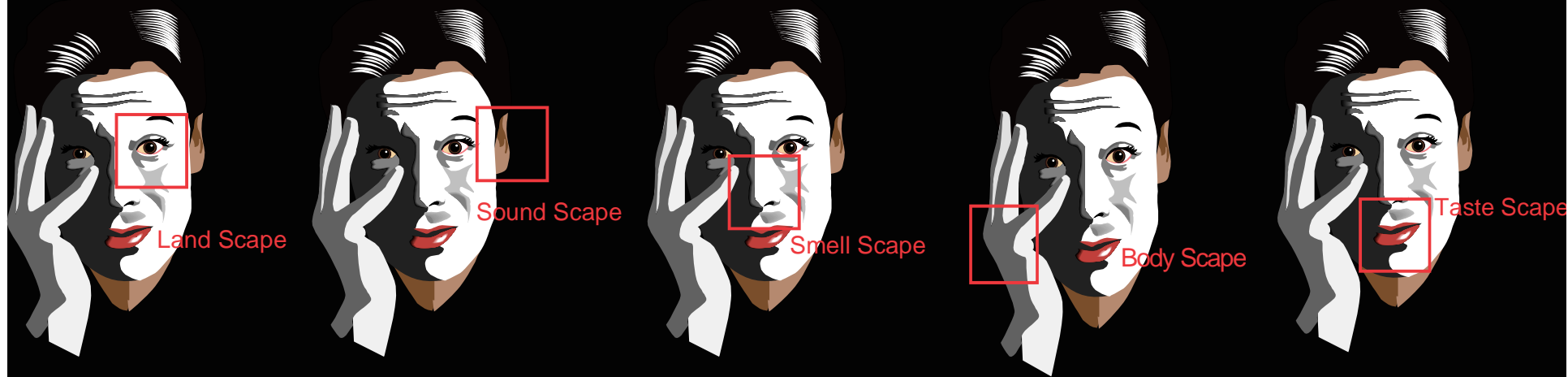
- 「五感」をいかに感じることができるか？
- 自分自「身」を信じてみる
- インターネットに探しても無い＞あなたの身へ
- 「五感」を意識してみる大切

五感マップ

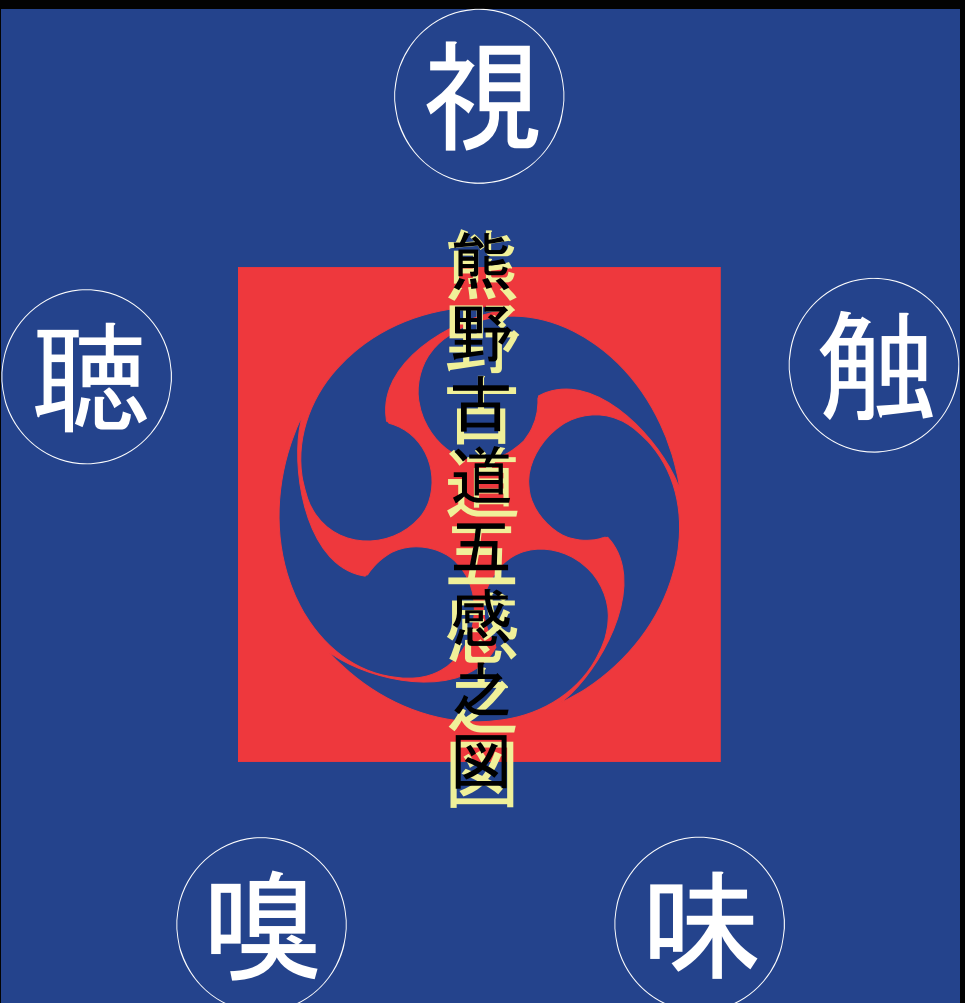
五感つうしんぼ

まっくらカフェ

五感マップ



熊野古道五感之図



五感マップ手法とは、

- ① 視覚 (Land Scape)
- ② 聴覚 (Sound Scape)
- ③ 触覚 (Body Scape)
- ④ 嗅覚 (Smell Scape)
- ⑤ 味覚 (Taste Scape)

の各感覚から現地調査を行う手法

空間軸とは、人間・社会・自然・環境であり、その基準点には人間の身体が位置する。

熊野古道は、時間軸と空間軸によって体得されなければならない。



視

熊野古道五感之図

触

味

嗅

聴

熊野古道は、時間軸と空間軸によって体得されなければならない。
時間軸とは、過去・現在・未来である。
空間軸とは、人間・社会・自然・環境であり、その基準点には人間の身体が位置する。
五感とは、この中心としての身体から古道までをつなげるアンテナである。

時間軸とは、過去・現在・未来である。

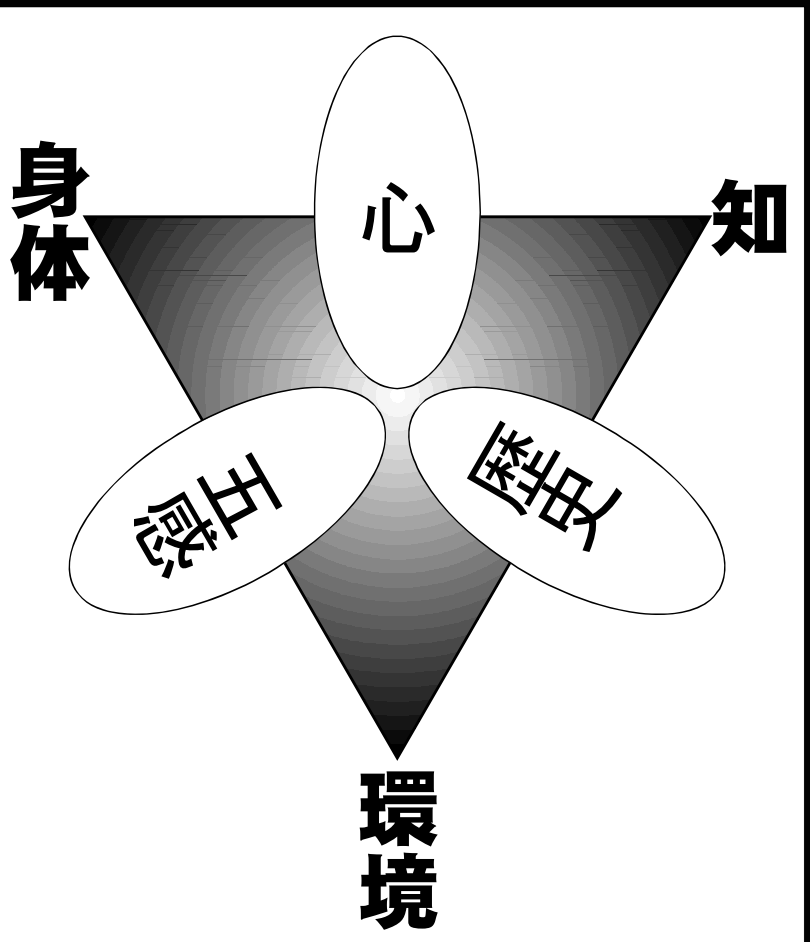
五感とは、「この中心としての身体から古道までをつなげるアンテナである。」

熊野古道五感之図プロジェクト

「身体・五感」というコンセプト

熊野古道を月1回程ずつ歩き、当日参加者を5グループに分け、視覚、聴覚、嗅覚、触覚、味覚の観点から古道を踏査し、それぞれの感覚からの情報を積み重ねる地図作製プロジェクト

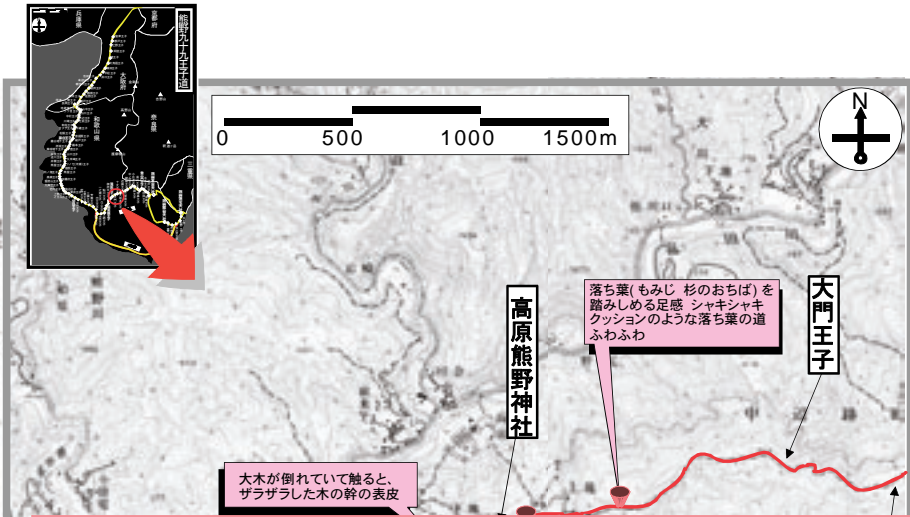
頭で理解するというよりは、**身体を用いて体験すること**で、より熊野という空間への異なるアプローチを提案



熊野古道五感之図プロジェクト

地図に盛り込まれる情報…参加者の身体による、その日時その場所でのしか感じえなかつた印象を記録しているため、必ず「採集日」「採集者氏名」を明記

情報を受容するだけではなく、積極的に参加者自身の身体から情報を発信



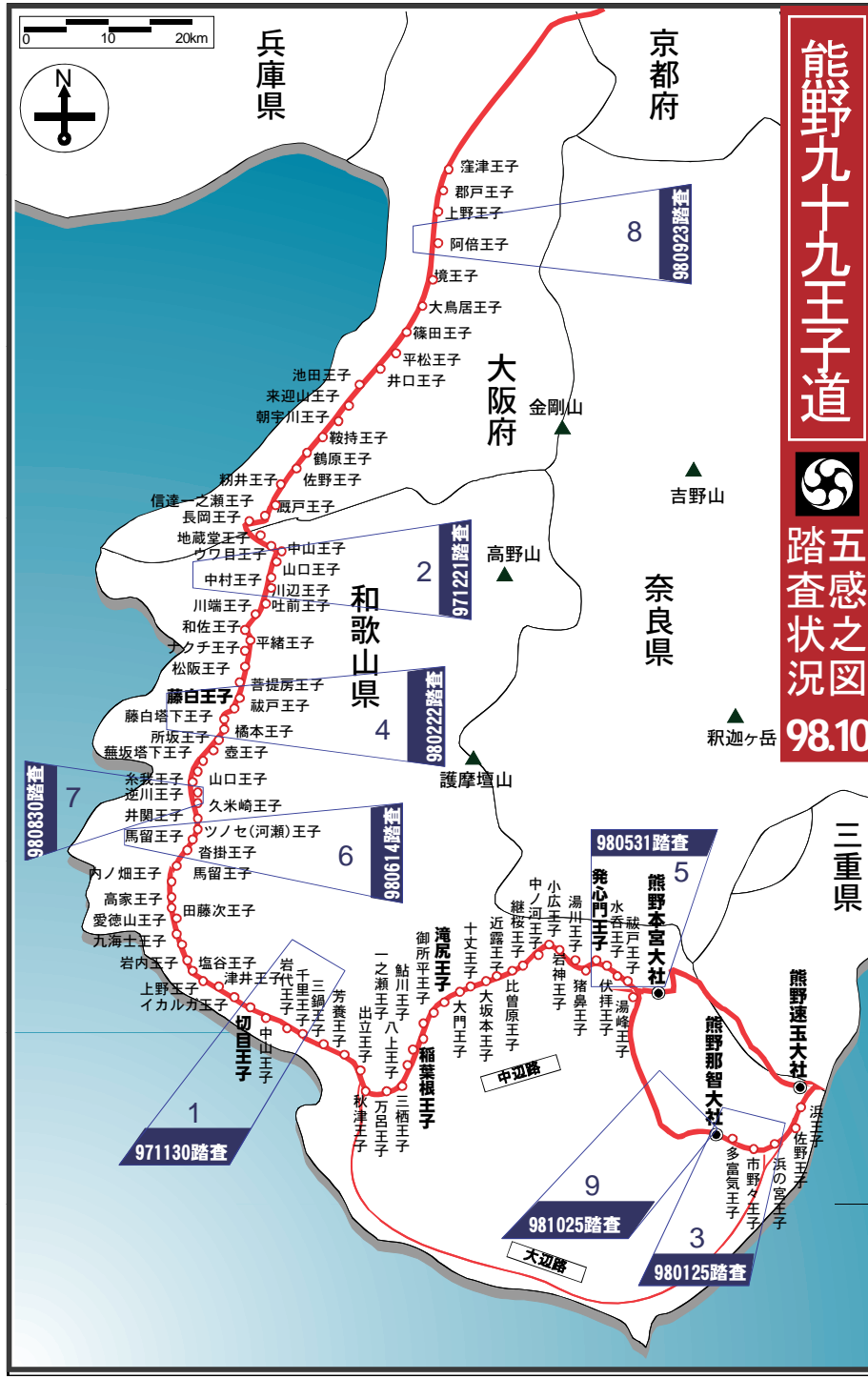
Body Scape

触覚之段

小野田真弓	上谷義子
古久保初美	浅山育子
大谷佐代	太田久美子
上碓馨	杉本貞子

平成十一年一月三十一日

五感之圖踏查



癸心門王子〜水呑王子

能野九十九王子道

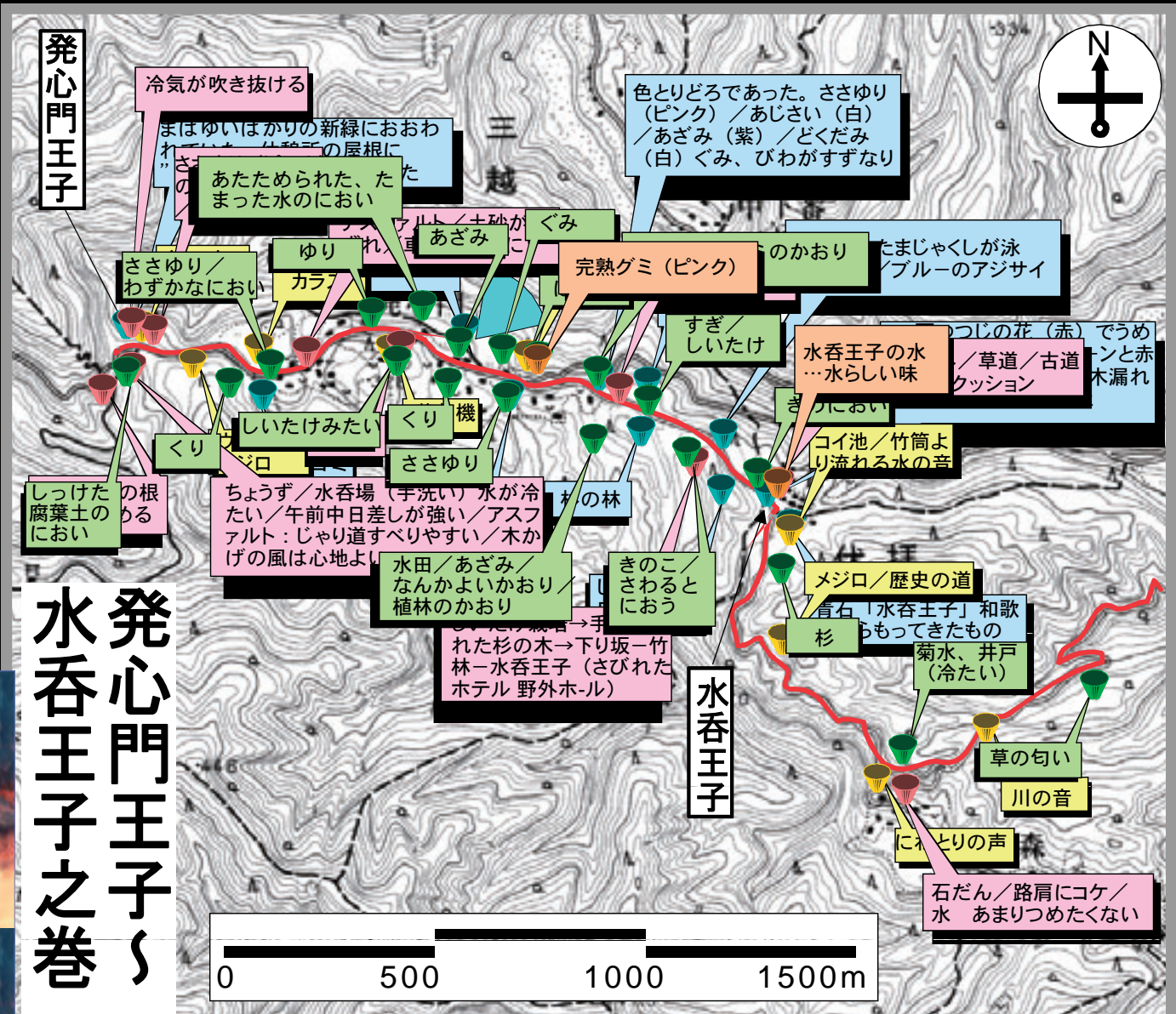


五感之図
踏查状況

98.10



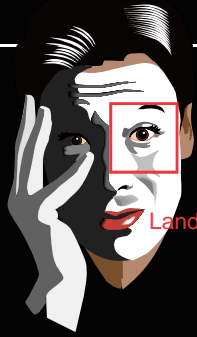
熊野古道
五感之図



発心門王子
水呑王子之巻

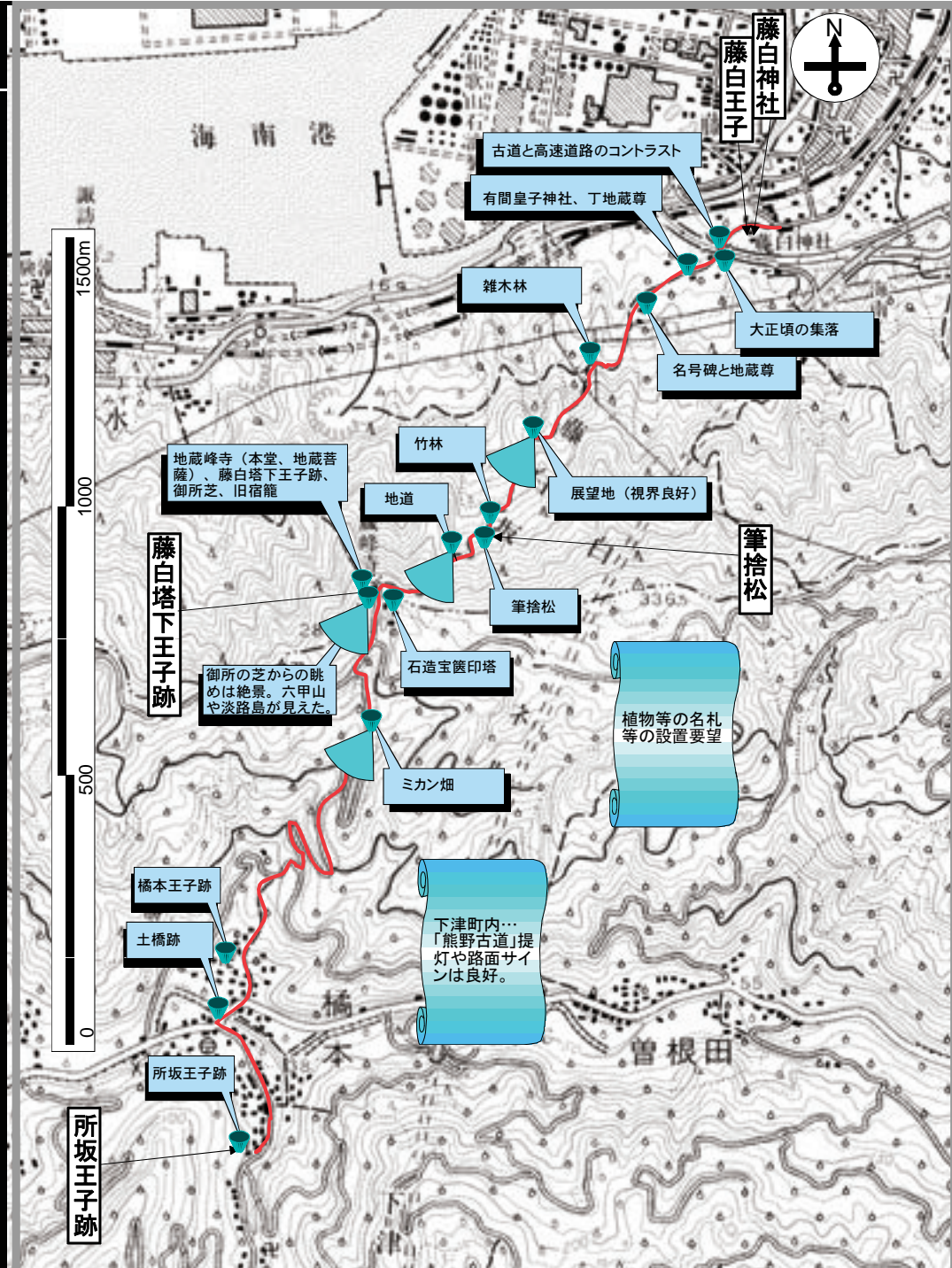
平成十年五月三十一日

Five Senses Scap
五感全段



Land Scape

藤白王子／所坂王子跡之巻



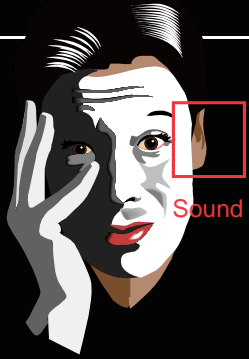
Land Scape

視覚之段

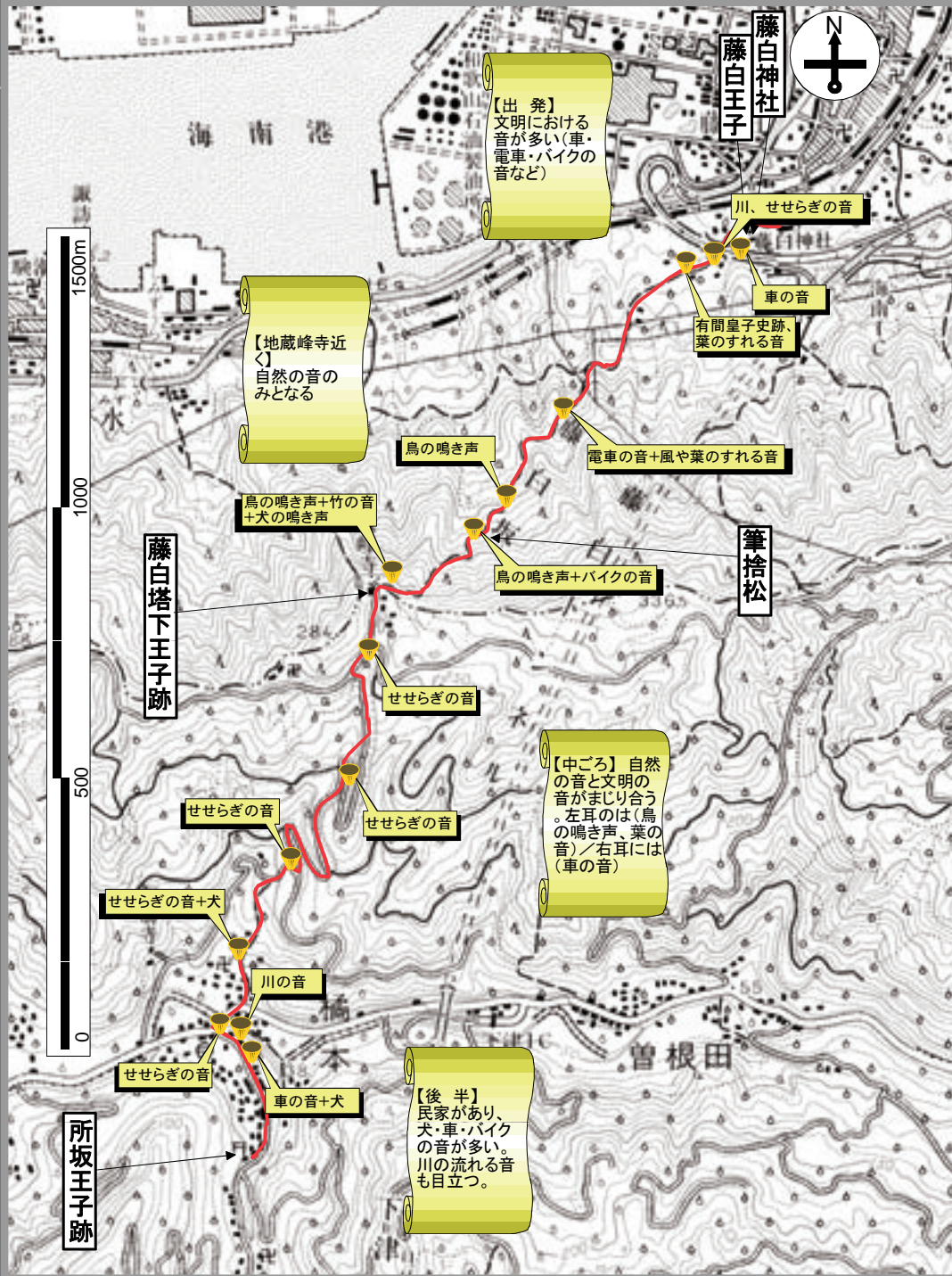
平成十年二月二十二日

- | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 山本新平 | 高橋元喜 | 磯野之喜 | 植野雅之 | 中西重裕 | 上谷義子 | 三木亮彦 | 菅原晏彦 |
| 山本順子 | 川村実一 | 宮本信一 | 田嶋弘章 | 崎山雅代 | 小島一平 | 片岡玉恵 | 三木玲子 |
| | | | | | | | 宮本重春 |

藤白王子／所坂王子跡之巻



Sound Scene



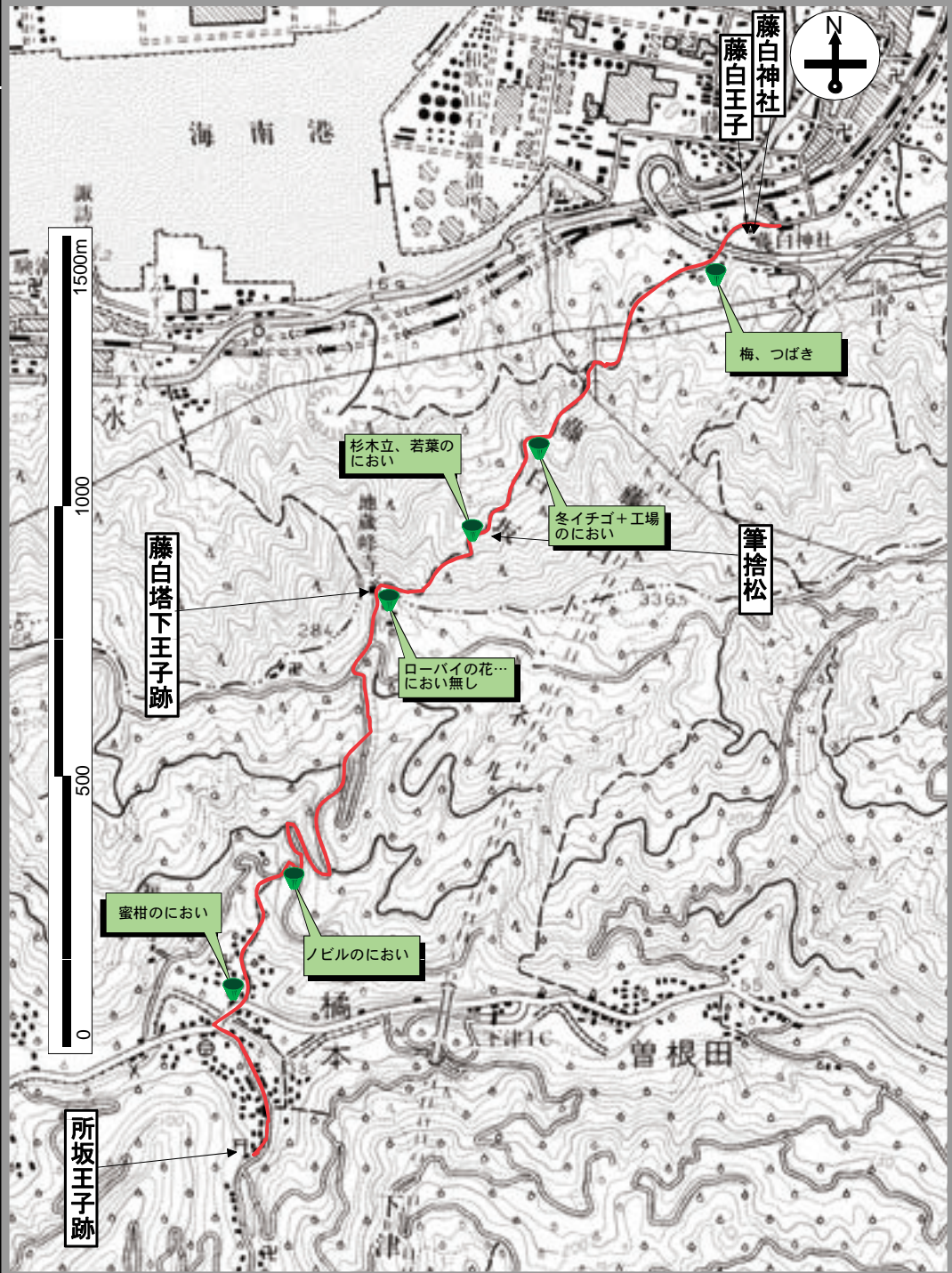
Sound Scene

聴覚之段

平成十年二月二十二日

鍵本信春 鍵本春和 小坂久夫 田島治彦 益川隆彦 近藤弘志 平野圭和 岡崎和郎

藤白王子ノ所坂王子跡之巻



Smell Scape



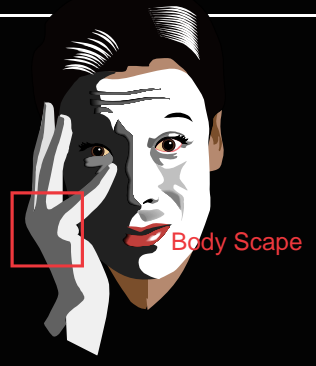
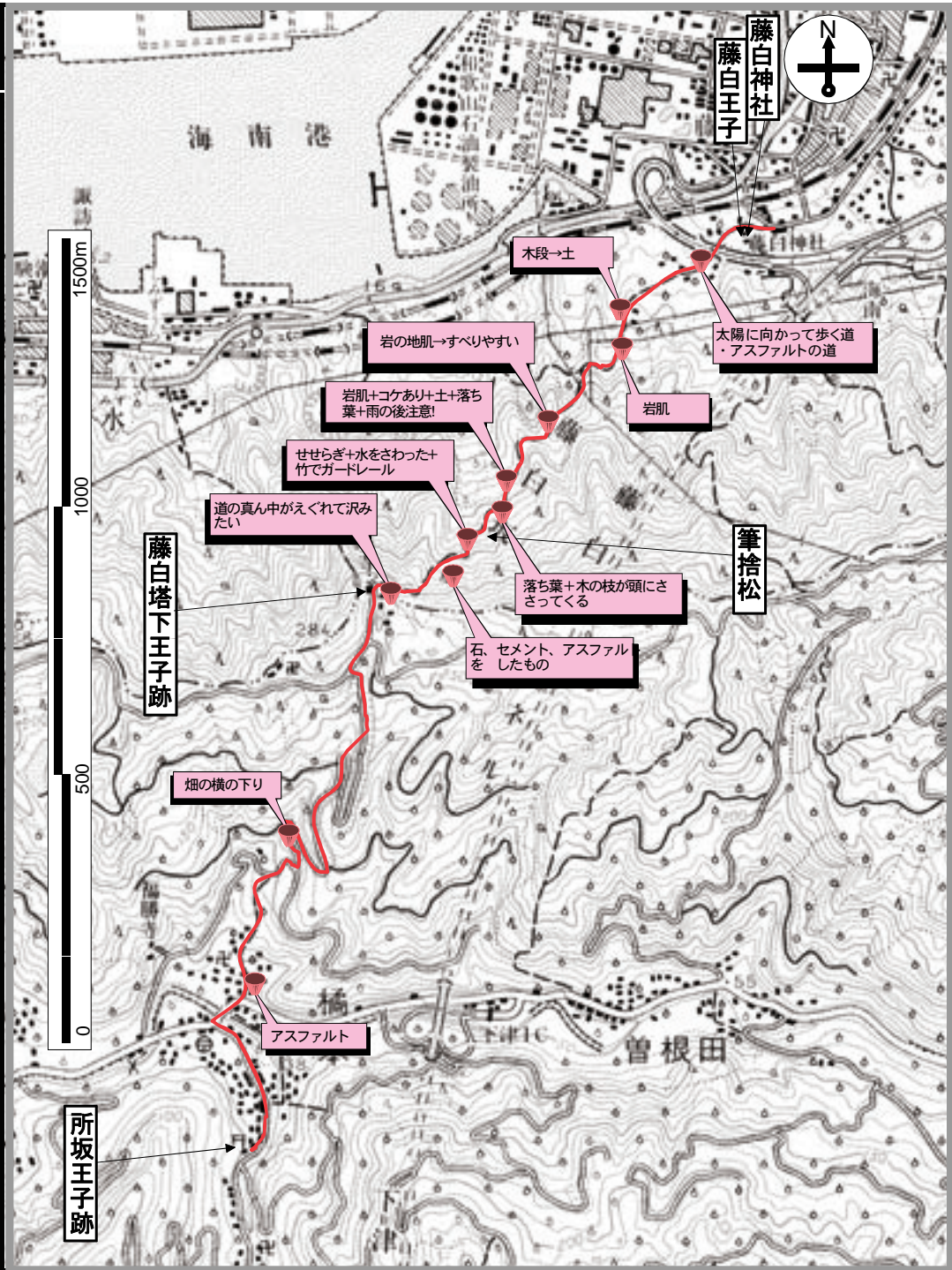
Smell Scape

嗅覚之段

平成十年二月二十二日

松山浩士
長田義年
平林文一
池永賢代
佐野賢一
小貴瀬誠
松本藤右衛門
硯弘本
西口勇次

藤白王子ノ所坂王子跡之巻



Body Scape

触覚之段

平成十年二月二十二日
 青木幸子 青木稔多子 辰巳津多子 岡野康子 岡田宗大 栗田卓三 栗山哲也 奥山隆也 橋本信一 鍵本憲雄

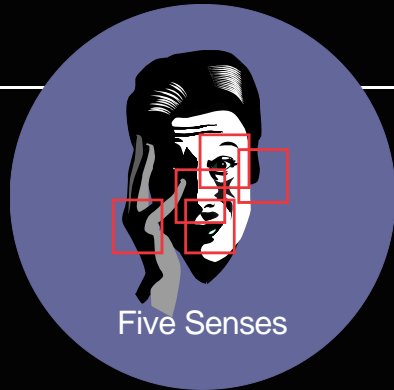
藤白王子ノ所坂王子跡之巻



平成十年二月二十二日

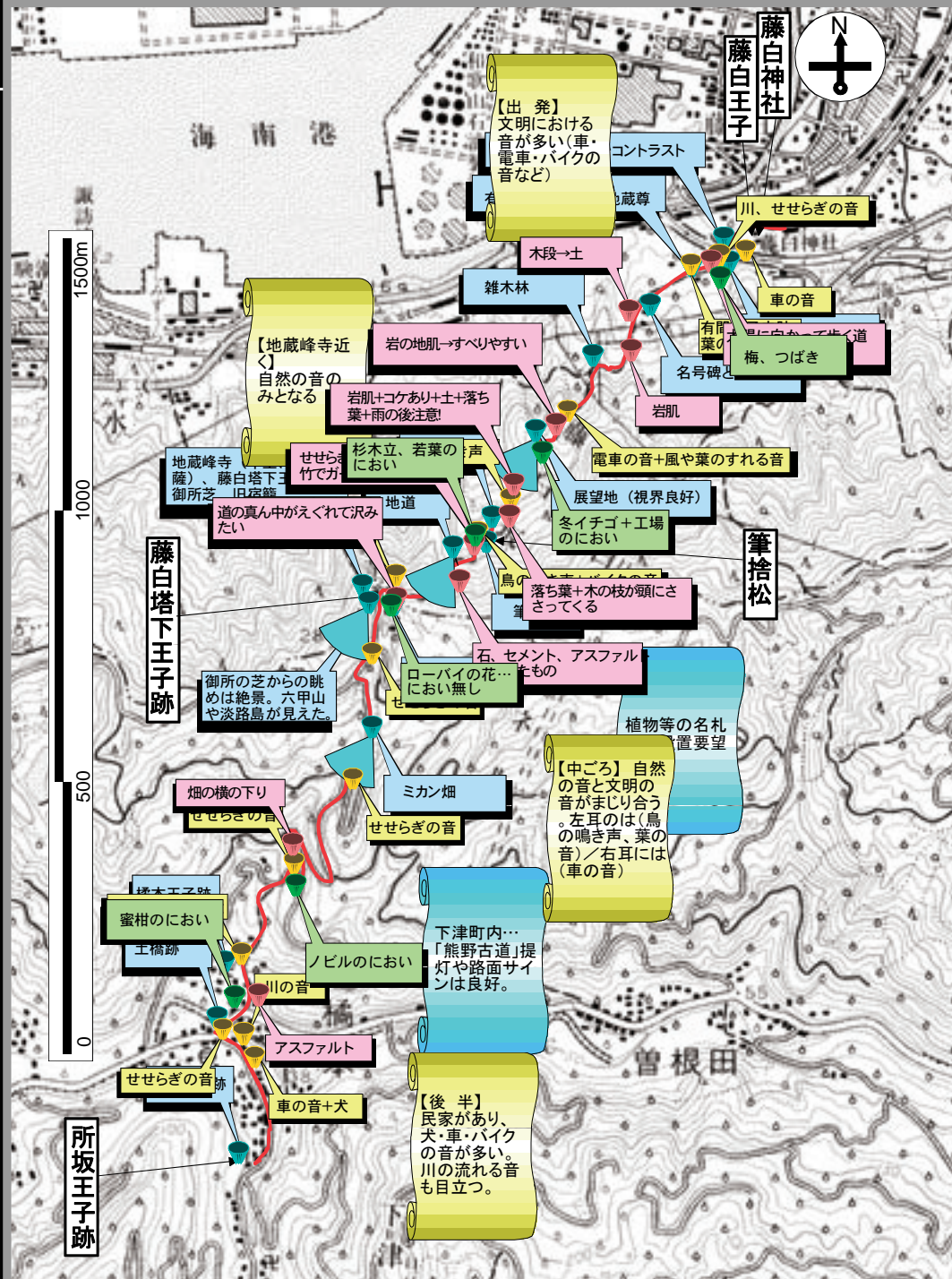
aste Scape

味覚之段



Five Senses

藤白王子／所坂王子跡之巻



平成十年二月二十二日

五感全段

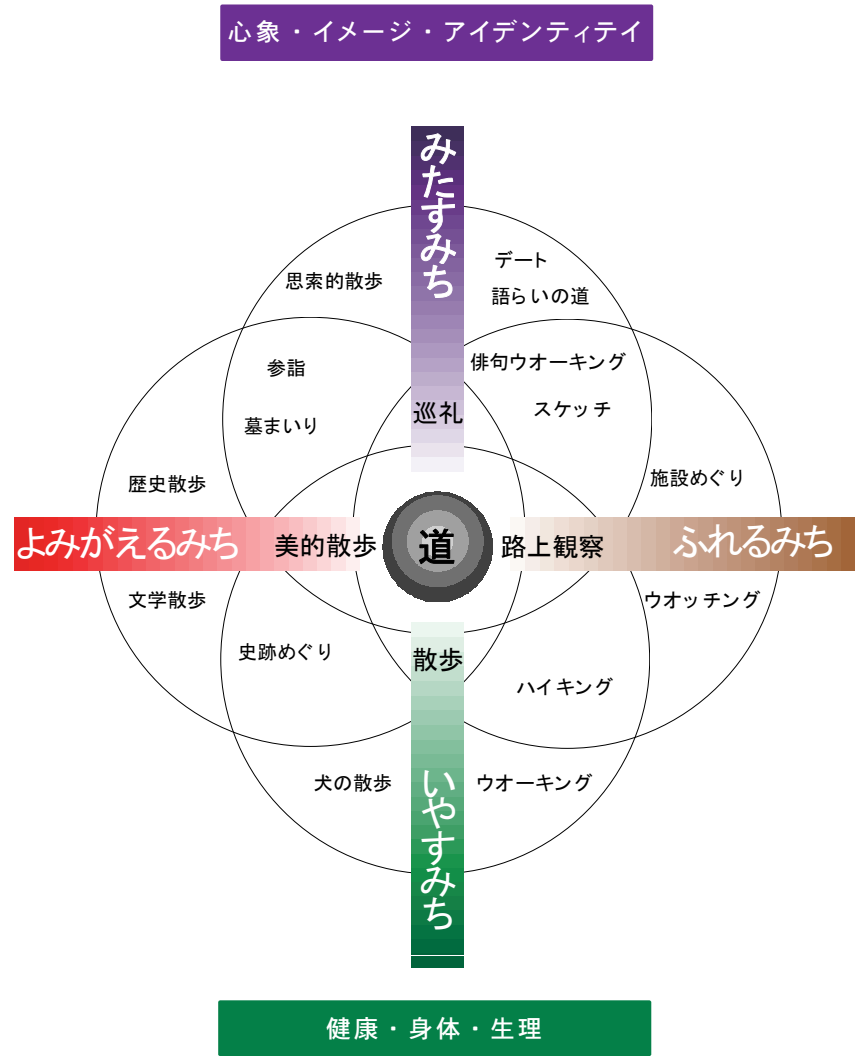
Five Senses Scape

将来の熊野古道像

「歴史」という時間体験↓**身体を用いた五感体験**という「空間」へのシフト

空間整備への展開可能性を期待。イメージと現実との媒介として。

身体のアナテナを鋭敏にして歩くことができる道：「癒し道」へ



道博物館構想におけるサブシステム

熊野古道を
々にその
たな価値を
紀伊半島におけるみち文化

五感ウォークラリー



五感って何？

五感とは、人が持っている5つの感覚。「視覚」「聴覚」「触覚」「嗅覚」「味覚」のことです。五感は、まわりにあるものの情報を知るためのアンテナのようなものです。おんなの五感アンテナはちゃんと働いているかな？

目で見えたもの・色・形・ようす

五感のなかでみんなが一番つかっている感覚がこの「視覚」。なんと目に入ってくる情報の80%は目からの情報なんだよ！



視

聴 耳で聴いたもの・音

五感のなかで二番目によく使っているのが「聴覚」。耳は閉じることができないからどんどん情報が入っているけど、そのほとんどは意識されていないんだよ。



手や足・身体で触れたもの・感触・温度

五感のなかでもっとも古いといわれている感覚が「触覚」。生物は始めは触覚しか持っていなかったといわれているよ。五感のなかで一番びんかん！



触

嗅 鼻でかいたもの・におい

五感のなかでも古い感覚の一つが「嗅覚」。他の感覚よりも思い出しやすい、忘れにくい感覚といわれているよ！



味 口で食べたもの・味

五感のなかで、直接身体に触れて情報を取り出すのは、「触覚」と「味覚」だけ。食べ物が舌に触れると、甘い・苦いような味を感じることができるよ！



あなたは触覚タイプ！

触覚タイプのあなたは、いろいろなものにべたべたさわってみる好奇心いっぱいの人！

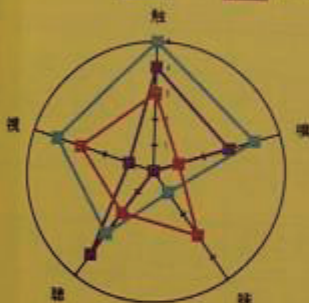
家の中にもおもしろい手ざわりがいっぱい！たくさんさがしてみよう！



触

塩・砂糖・片栗粉・小麦粉、目をつぶって触ると違いがわかるかな？触覚では、てざわりのほかに、熱い・冷たいという温度や痛み、かゆみなども感じることができるよ。ポットに手が触れたときなどは、「熱い」と「冷たい」と「痛い」が一気に働くんだった！※熱いポットには触らないように

第1回 □ 第2回 □ 第3回 □



3回書いてもらった「どんな五感の体験をしたか思い出してみよう！」の結果はこんなふうになったよ！

書いてもらったものと、詳しい結果は次のページから！



まっくらカフェ

「まっくらカフェ」とは、暗

闇の中で、五感（視覚、嗅覚、

味覚、触覚、聴覚）を刺激し、

楽しむことが出来る“場”と

“時間”を提供する、新しい

ユニークな五感体験型のカ

フェです。



まっくらカフェMOKU～文月withびわこもり～



まっくら習字



まっくら粘土



まっくらカフェMOKU～長月 with 一姓～



「土」で絵を描く



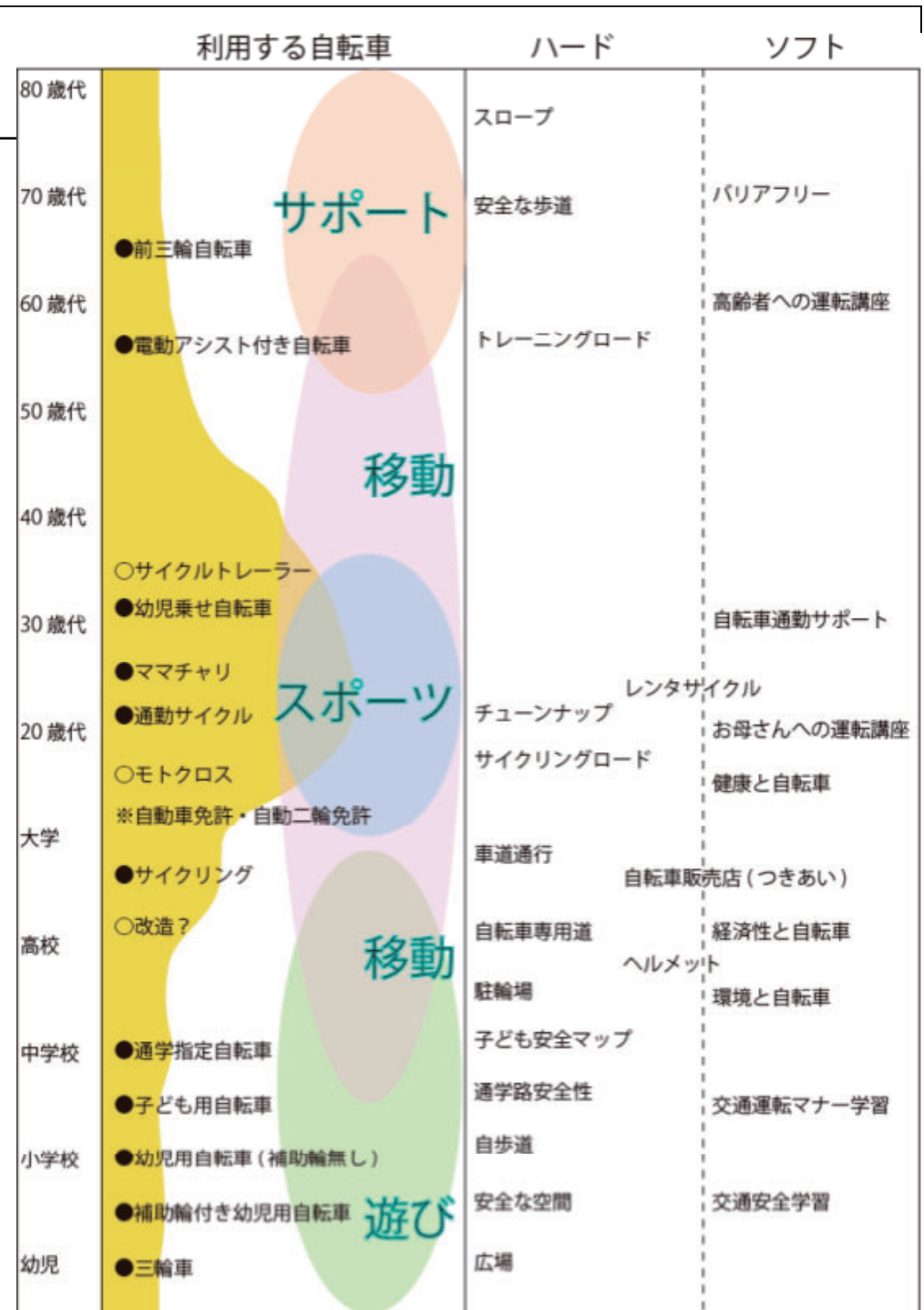
- カラダを動かしてみる
- カラダの凄さ...職人さん
- 「知」から「身」へ

自転車

近江ワザ回廊

自転車タイプ別評価

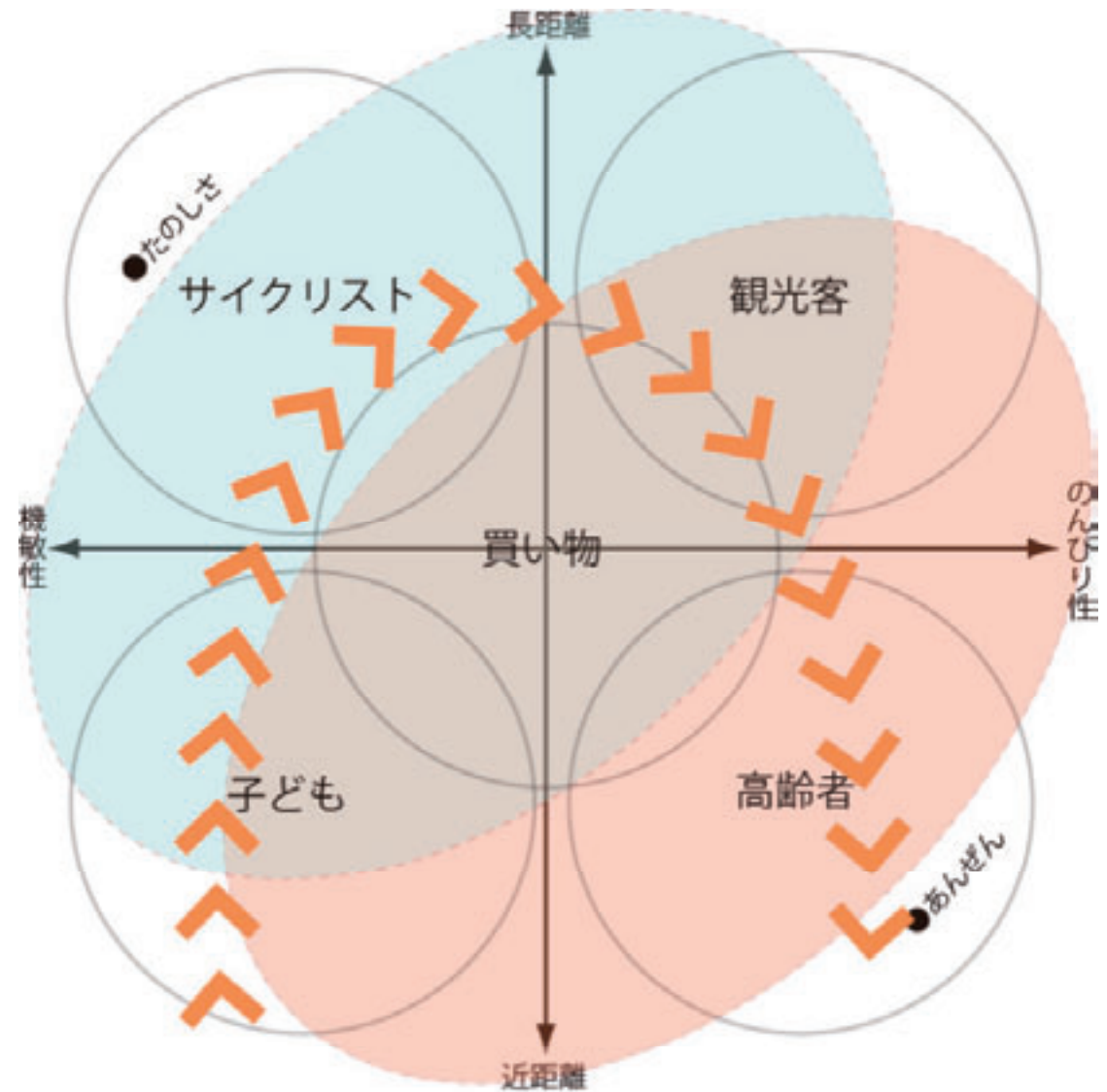
- ライフステージ別の自転車との関係
- 自転車といっても、世代によってその使われ方は多様であり、単に自転車専用道を造れば良いというものではない。各地の実情とどういった利用者を想定するかによって、自転車空間の整備もその重点が変わってくるだろう。



サイクリスト類型と人生サイクルとの関係

人生サイクルとそれ
に対応した自転車に
ついて5類型

5類型を用いることで、
それぞれの地域でど
いうった自転車を考え
て行くかが整理される。



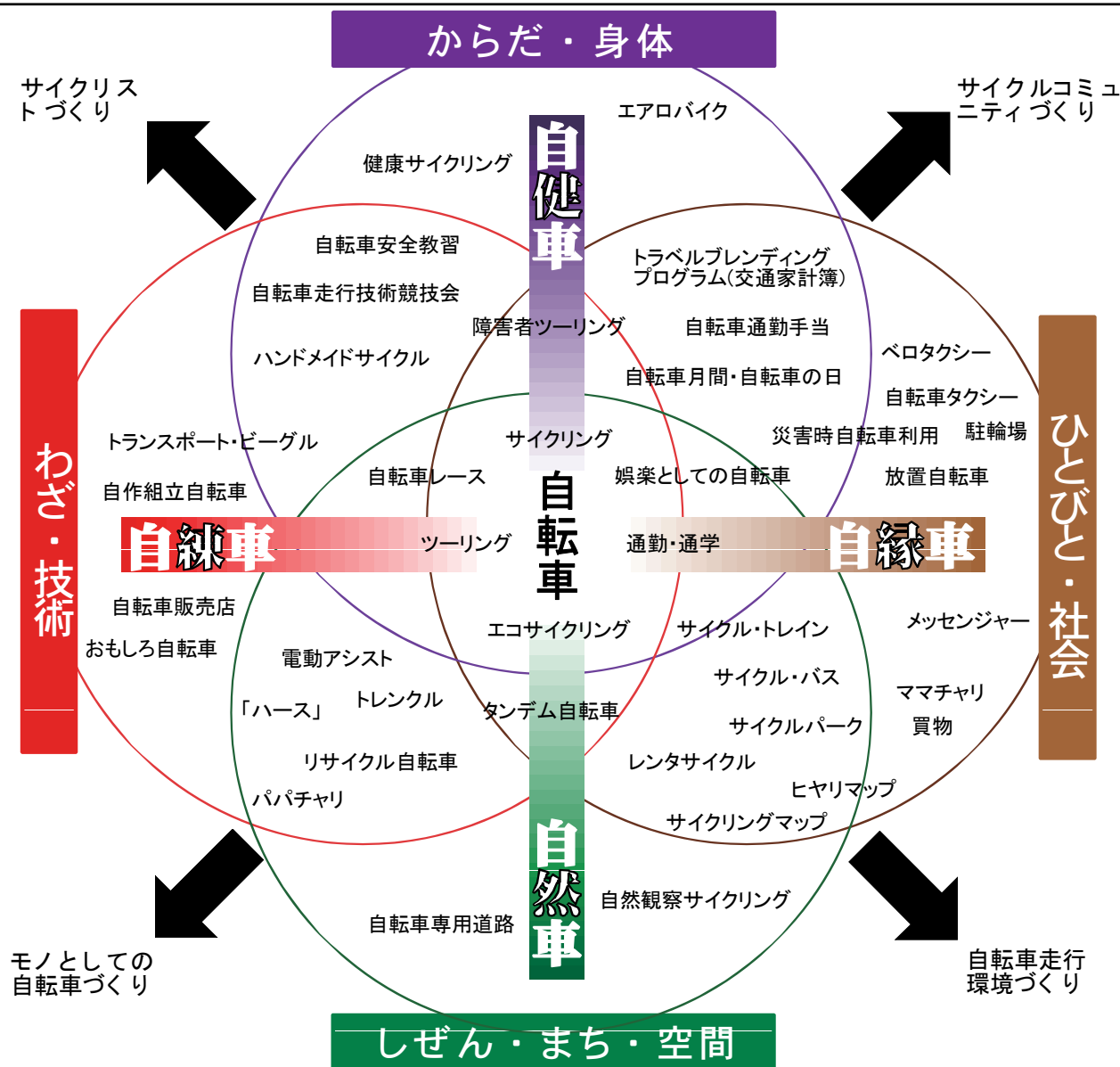
自転車利用者の類型と人生サイクルの関係

「自**健**車」(じけんしゃ)

「自**練**車」(じれんしゃ)

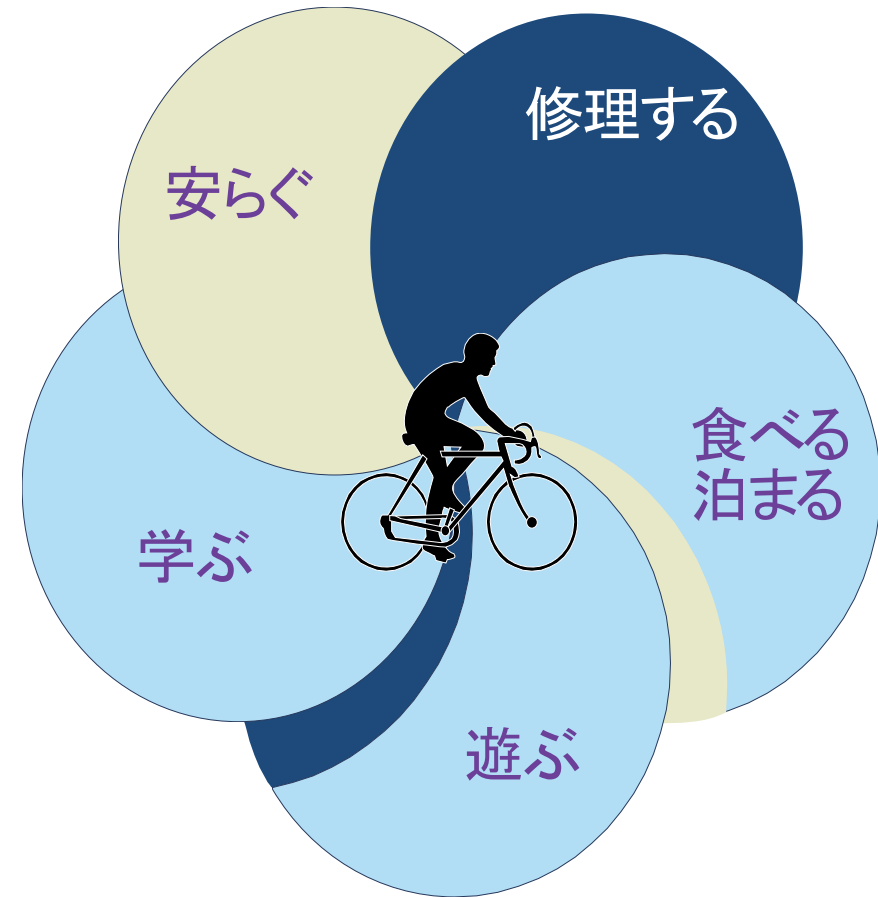
「自**然**車」(じねんしゃ)

「自**縁**車」(じえんしゃ)



自転車生活のマスターコンセプト

- グリーンツーリズムの体験プログラムからみた自転車観光
- 「るるぶぶぐ」
 - ①「修理する」
 - ②「食べる・泊まる」
 - ③「学ぶ」
 - ④「遊ぶ」
 - ⑤「安らぐ」
- まだまだ、自転車を用いた観光は考えることができるだろう。開発されていない。



体験メニューからみた自転車店の展開方向



「輪の国」びわ湖 ～ びわ湖一周からはじまる自転車普及社会へ ～



自転車の持つ楽しさや可能性を 爆発的にアピールする場

滋賀が誇る「びわ湖一周サイクリング」
をキーとしたムーブメント

自転車利用者を増加する

県内外に対して自転車生活の素晴らしさを気づき、
理解し、そして体験し、生活に取り入れてもらうこと
滋賀が「輪の国」になること



自転車の持つ楽しさや可能性を爆発的にアピールする場として、滋賀が誇る「びわ湖一周サイクリング」をキーとしてムーブメントをつくり、自転車利用者を増加させることを目的とする。

関係主体との推進協議会を構築し、自転車情報を集約したwebの開設や広報PR、キックオフ・イベント開催を通じて、関係団体との協働のもと、県内外に対して自転車生活の素晴らしさを気づき、理解し、そして体験し、生活に取り入れてもらうことより、滋賀が「輪の国」になることを目指す。











公式web

www.biwako1.jp

60

Firefox browser window showing the website <http://www.biwako1.jp/>. The page title is "びわ湖一周サイクリング 輪の国びわ湖 - 自転車で琵琶湖一周を楽しもう!".

びわ湖1周

- ホーム
- びわ湖一周サイクリングへの誘い
- びわ湖一周の基礎知識
- サイクリングマップ
- お役立ち情報
- びわ湖一周認定証
- 私のびわ湖一周
 - 私のびわ湖一周日記
 - マイ地図
 - 写真集
 - コミュニティ

メールマガジン登録
メールアドレス
 登録 削除
[メルマガについて \(バックナンバー\)](#)
メルマガ配信サービス AGMAILER

● 「輪の国びわ湖」について
● お問い合わせ

自転車で「びわ湖一周」。でも……

- どんな自転車なら大丈夫？
- 一周にどれくらい時間がかかるの？
- トイレや食事場所はどこにある？
- 自転車が壊れたらどうしよう？
- 危険な場所はないかな？

「輪の国」びわ湖では、みんなの「びわ湖一周」を応援する、いろんな情報を発信しています。

新着情報・ニュース

- ◆輪の国びわ湖協賛応援ショップ協賛店舗募集◆ (2009-09-30 21:18:53)
- e-radioで輪の国びわ湖キャンペーンがはじまります！ (2009-08-25 22:50:24)
- 輪の国びわ湖サイト正式オープン！ (2009-07-05 10:19:12)
- NHK「save the future」に出演してPRしました！ひこちゃんが！ (2009-06-21 01:40:47)
- びわ湖一周完走証、ステッカーのデザインができました (2009-06-05 21:51:13)

イベント案内

ログイン

ユーザー名:
パスワード: ●●●●●●●●

[パスワード紛失](#) [新規登録](#)

私のびわ湖一周

最近の日記

- 2009-09-11 [ksasak](#)
[ライフスタイルに自転車を取り入れる](#)
- 2009-09-02 [ksasak](#)
[新自転車到着！](#)
- 2009-08-16 [yousei@20](#)
[親子で一周](#)
- 2009-08-13 [kameasi](#)
[体験記](#)
- 2009-08-13 [ksasak](#)
[自転車屋3〜4店目](#)
- 2009-07-04 [genjen](#)
[初心者だったころの日記](#)
- 2009-06-29 [loquens](#)
[そこに琵琶湖があるから](#)
- 2009-06-29 [inenaga](#)
[びわ湖の魅力は多彩！](#)
[もっと見る](#)

完了



Web上描き込み地図における情報収集

「輪の国」びわ湖 サイクリング - サイクリングマップ - Mozilla Firefox

http://www.biwako1.jp/map/

この地図はスタッフだけが書けます ユーザー名ゲスト ログイン

地名を入力 地図を検索

お勧めサイクリングコース
自転車で行きやすい道
未舗装の道
自転車で行きにくい道
きつい坂
道の消しゴム

作成/更新日	件数	閲覧数
2009-09-14 新着	0	206
2009-09-14 新着	0	58



ビワイチ認定証＋認定ステッカー





びわ湖は自転車でなければ、もったいない!

びわ湖は単に日本最大の湖であるだけではありません。
ヨットやカヌーなどのマリンスポーツや、
フィッシングなどアウトドアスポーツのメッカであり、
四季それぞれの美しい景観が楽しめる水辺空間があり、
湖畔には数多くの史跡・名所があります。

さまざまな楽しみ方があり、
味わい尽くせない魅力を持つびわ湖を、
自転車に乗ってたっぷり味わいましょう、というのが私たちの提案です。

自転車は健康的で、エコロジーで・・・いえいえ、
とにかく乗って楽しい、走って面白いピークルです。
大気とメカニズムと身体が三すくみになって生み出す走行感覚は、
びわ湖の魅力的な空間と一体になるには絶好の速度。

「輪の国びわ湖」では、みんなの「びわ湖一周」を応援する、いろんな情報を発信しています。
メールマガジンに登録して「びわ湖一周」情報をゲットしよう♪
登録は右のQRコード、または <http://www.biwako1.jp/> から。

URL <http://www.biwako1.jp/> E-mail info@biwako1.jp
主催 「輪の国びわ湖」準備会
お問い合わせ先 NPO 法人五環生活 522-0088 滋賀県彦根市観音町1-4
TEL: 0749-26-1463 FAX: 0749-29-1245

e-radio は輪の国びわ湖を
応援しています

輪の国びわ湖
～びわ湖一周からはじまる自転車普及社会～

近江ワザ回廊

近江ワザMAP

近江ワザTV

近江ワザ回廊とは? →

Partner

近江歴史回廊

五環生活

滋賀咲く BLOG

新着情報

- 2009/3/31 近江ワザ回廊 オープンしました
- 2009/3/1 近江ワザ回廊とは
- 2009/3/1 プライ/シー/ポリシー
- 2009/3/1 近江ワザ回廊webサイトについて

社会状況やライフスタイルの変化に連れて、地域の歴史資産・伝統文化はその形態やあり方を柔軟に変化させなければ生き残ることができなくなっており、人から人へ受け継がれてきたワザも後継者や仕事不足によって埋もれ、消えていく一途をたどっている。

そこで、培われてきたワザに光を当てて広く紹介することにより、地域に誇りを持ち、未来のまちづくりやひとづくりに関わる機会の提供を図る。

近江ワザ回廊(ペーパークラフト・桶風呂DVD)

近江ワザ回廊 ペーパークラフト

TSUJI 辻清 Kiyoshi

金庫型・紙製模型立十年 最高級

写真1



近江ワザ回廊「ペーパークラフト」のコーナーは、近江の伝統工芸を紙で再現する「ペーパークラフト」のコーナーです。今回は、近江の伝統工芸「紙製模型立」の達人、辻清氏にインタビューしました。辻氏は、紙製模型立の歴史や、紙製模型立の製作工程について詳しくお話しくださいました。また、紙製模型立の魅力を伝えるために、紙製模型立の製作工程を詳しくお話しくださいました。


近江ワザ回廊「ペーパークラフト」のコーナーは、近江の伝統工芸を紙で再現する「ペーパークラフト」のコーナーです。今回は、近江の伝統工芸「紙製模型立」の達人、辻清氏にインタビューしました。辻氏は、紙製模型立の歴史や、紙製模型立の製作工程について詳しくお話しくださいました。また、紙製模型立の魅力を伝えるために、紙製模型立の製作工程を詳しくお話しくださいました。

近江ワザ回廊 ペーパークラフト

TSUJI 辻清 Kiyoshi

金庫型・紙製模型立十年 最高級

写真2



近江ワザ回廊「ペーパークラフト」のコーナーは、近江の伝統工芸を紙で再現する「ペーパークラフト」のコーナーです。今回は、近江の伝統工芸「紙製模型立」の達人、辻清氏にインタビューしました。辻氏は、紙製模型立の歴史や、紙製模型立の製作工程について詳しくお話しくださいました。また、紙製模型立の魅力を伝えるために、紙製模型立の製作工程を詳しくお話しくださいました。

DVD VIDEO

近江が世界に誇る文化「桶風呂」の昔ながらの製法が伝わるDVD

桶風呂をつくる

2008
6/26
DVD発売!

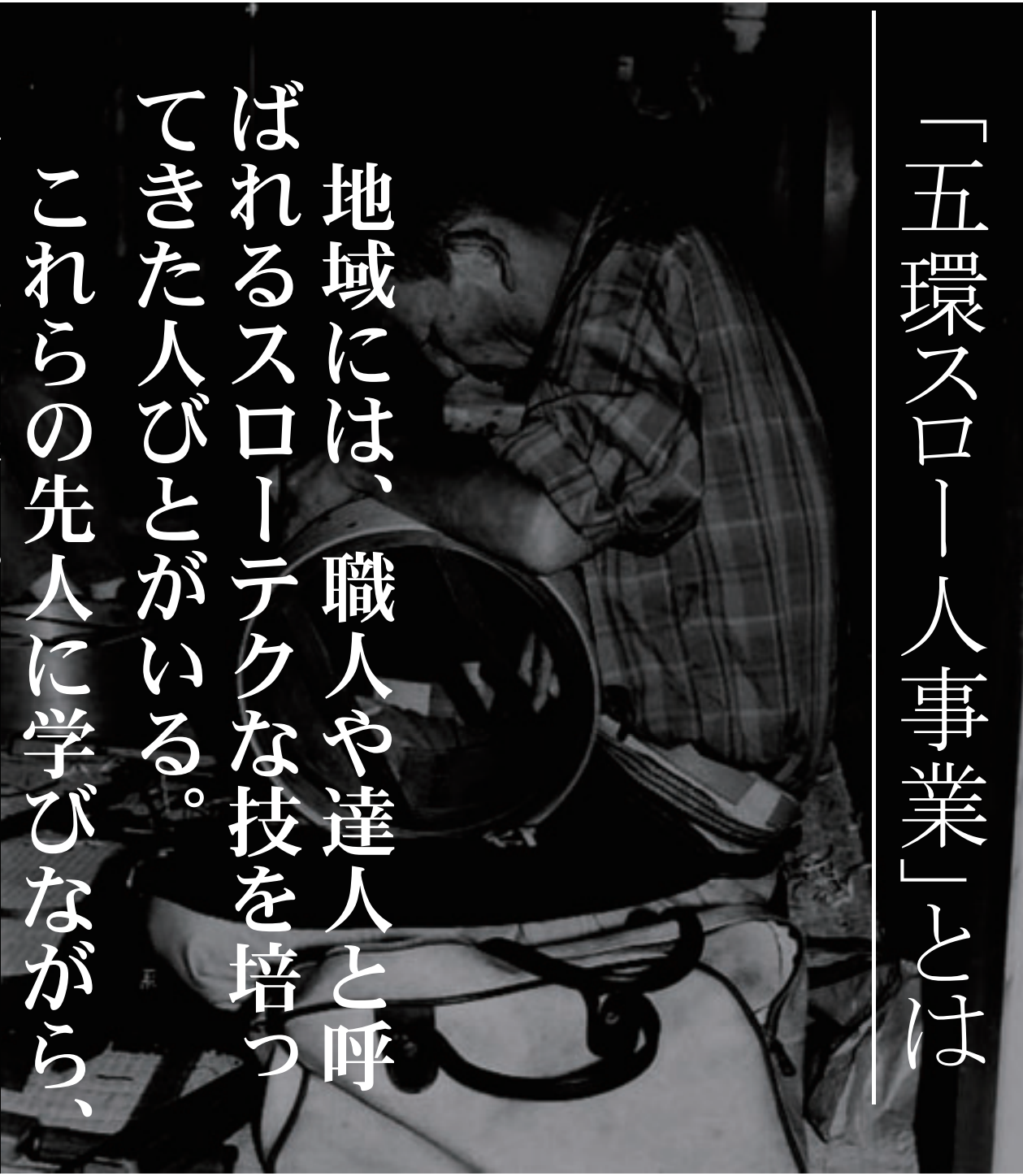
予約販売受付中
初回限定販売

「これがワシの死に土産や!」
(横瀬人・有馬殿為次)

製作 近江の桶風呂再生プロジェクト
著作 株式会社近江文化人五理生活
協賛 株式会社NAXサステナブルスタイルプロジェクト
※本編は、横瀬人・有馬殿為次
「桶風呂」を復活させるために、近江の桶風呂再生プロジェクトが立ち上げられました。このDVDは、桶風呂の歴史や、桶風呂の製作工程について詳しくお話しくださいました。また、桶風呂の魅力を伝えるために、桶風呂の製作工程を詳しくお話しくださいました。

近江楽座

「五環スロー人事業」とは



地域には、職人や達人と呼ばれるスローテクな技を培ってきた人びとがいる。

これらの先人に学びながら、水や土、農などをテーマに、座学・体験・宿泊といった多種多彩な機会を通して、本物の暮らしの作法を楽しみながら学び、共有していく事業。

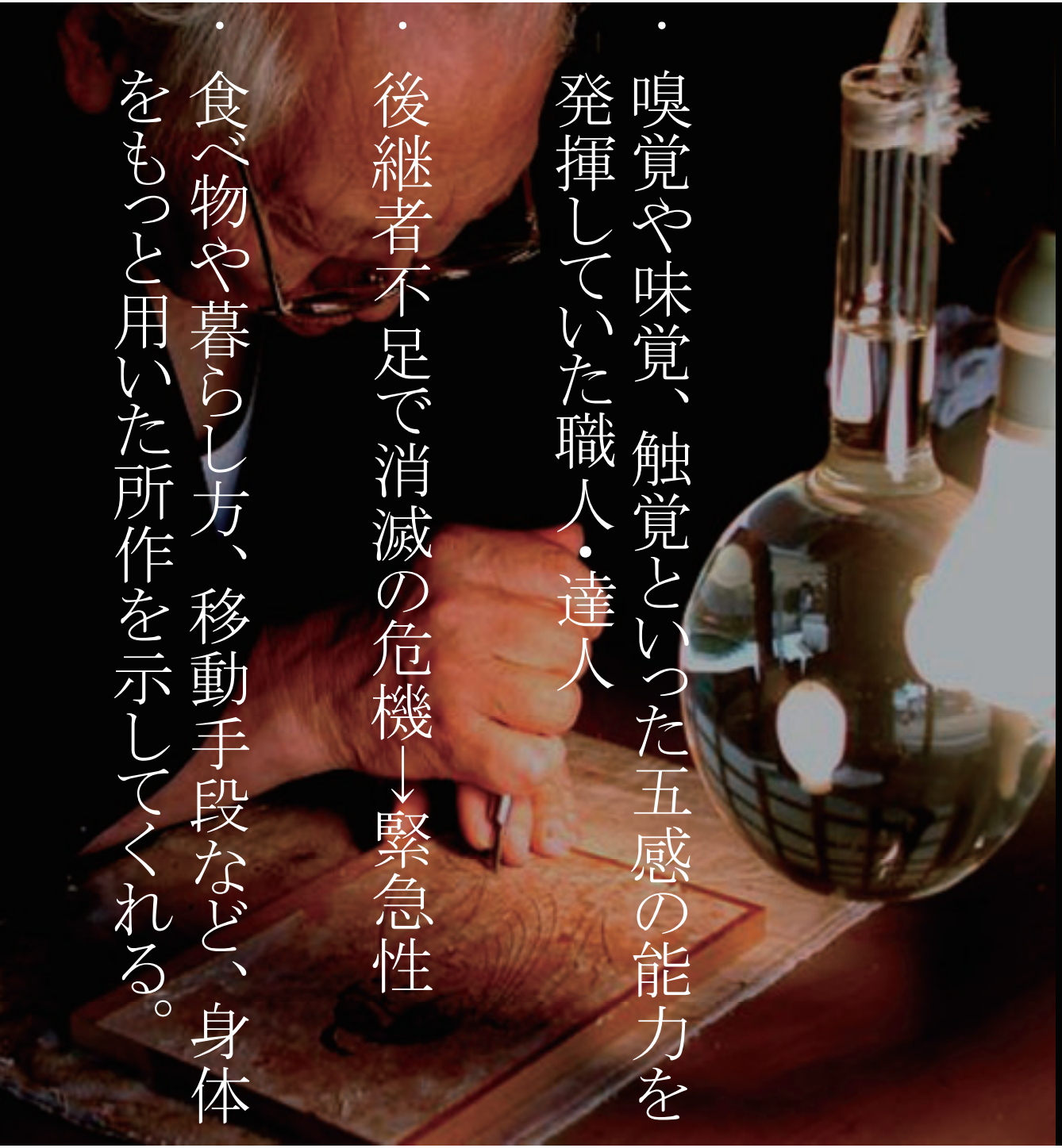
スローテクを使う職人・達人

・ 嗅覚や味覚、触覚といった五感の能力を
發揮していた職人・達人

・ 後継者不足で消滅の危機↓緊急性

・ 食べ物や暮らし方、移動手段など、身体
をもつと用いた所作を示してくれる。

・ 職人・達人の「技」を学ぶことから、生
活・コミュニティ・地域の関係性を見直す。



丁寧な暮らし。熱き若者。つながる。生み出す。

2007年の成果

[1] スロー人との関係づくりが進んでいます。

(実績) 11人のスロー人と事業を行いました。

※リストアップ 100件以上 → 丁寧な関係づくりをつづけます。



丁寧な暮らし。熱き若者。つながる。生み出す。

2007年の成果

[2] 8つのプロジェクトが生まれました

ex.

桶風呂PJ

まっくらカフェ

野良師(米づくり)

近江杜氏(酒造り)



丁寧な暮らし。熱き若者。つながる。生み出す。

2007年の成果

[3] ユニークで、話題性のあるプロジェクト群

報道された記事



五環スロー人事業

(1) ”カラダポイント”をみつける

- 癒し／癒やされる場所
- 「ほっとする」
- 「気持ちいい」
- 集住／ナワバリ

沐浴都市

表 1 沐浴対象と目的からみた沐浴の分類

- 沐浴空間を総合化→都市における沐浴体験空間を増加
- 沐浴空間…人間が自然に包み込まれ、抱かれる空間であり、「癒し」の空間でもある。
- 人間が自然とどのようにつきあうのかという関係性に厚み(多様性)を担保するもの。

沐浴対象		沐浴の目的			
状態	対象	儀式宗教上	病氣治療上	保健衛生上	娯楽上
気体	空気が浴	焚香 地獄めぐりの体験	煙浴 吸入治療 酸欠吸入	風扇風機 エアコン 洗濯機	浴槽 香統京 森林浴 風鈴 種乳浴体験
	煙が浴	煙を顔につける	煙浴	アロマテラピー 睡眠機器 オンドル/韓国	たき火 火鉢 温泉
	熱気が浴	エスキモー火の家 インディアン の行および治療 苦行としての風呂	古代インド蒸気発汗 熱風風呂 石風呂・釜風呂	ハンマム/イスラム	健康ランド・ニュー銭湯
液体	水蒸気が浴	チェロキー族のアシ 施湯・施浴	テメスカル/中米	戸棚風呂 蒸気風呂 サウナ	古代ローマの風呂
	水が浴	湯起請(24'90)	湯治 温泉療法	湯屋 汁風呂 温泉	船風呂 花見風呂
固体	湯水が浴	湯濯(ゆかん)	腰湯 脚湯など	純湯 風呂 芳香風呂	スバ
	冷水が浴	水行 浄め 縦ぎ 水垢離 滝行 バプテスマ(洗礼) インドの沐浴	氷裏 火傷後 濯水 塩水湯浴 ルルドの泉	クアハウス オイルマッサージ 美浴 湯力水 浴室/中国 シャワー	湯水プール プール 海水浴 マンディ/インドネシア 川水浴
	砂が浴	砂浴 (お砂踏み)	砂湯 砂風呂/地中海岸	海泥パック	砂遊び 潮干狩
光	泥が浴	泥まつり 泥打ち祝	泥美容法		泥遊び
	雪が浴	雪祭			雪遊び 雪約り (かまくら)
	他	浄めの塩	潔布治療 海産パック オガクス風呂 ヌカ風呂	カイロ 湯たんぽ	
日光が浴	日光浴	太陽信仰 落日信仰 日想観	赤外線浴	サンルーム サンデッキ	朝日・夕日の名所 日時計 海水浴(浜辺)

(2)身体の違いを重んじる

- ひとりひとは違う
- 匿名の「ヒト」としない
- 枠にはめない...身体から枠をつくる
- 職人や高齢者を大事にする
- 「見極める」→「身極める」へ
- 身体を開いていく

「沖島21世紀夢プラン」

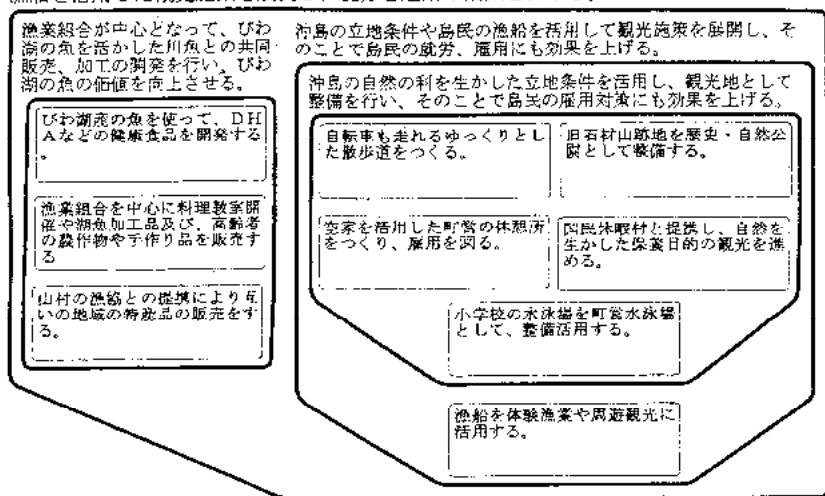
丁稚システム

R5 具体策 沖島の未来づくり

作成日：2002.12.03
 場所：沖島公民館
 情報源：推進会議、庁内プロジェクト委員
 作成者：政策推進課

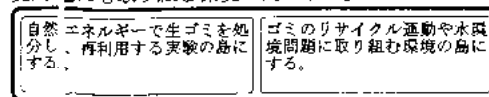
新しく産み出す

湖魚と川魚の共同販売、加工技術の開発、魚の成分の研究開発を行ったり、立地条件や漁船を活用した観光施策を展開し、就労と雇用の効果を上げる。



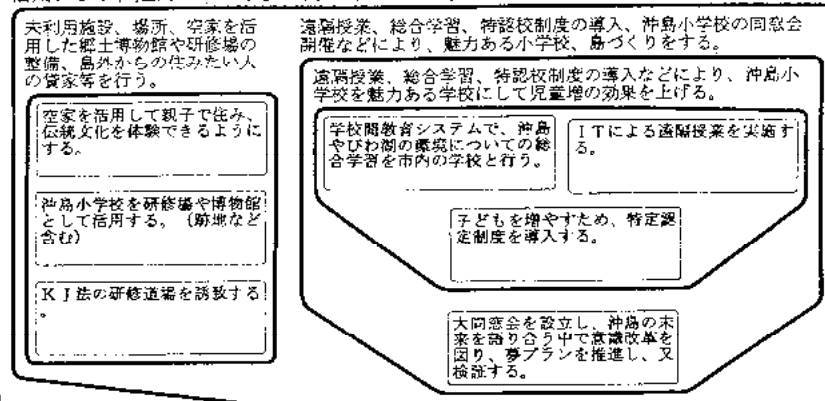
自然利用

島内のゴミを自然エネルギーで再利用したり、水環境問題にも取り組む環境の島にする。



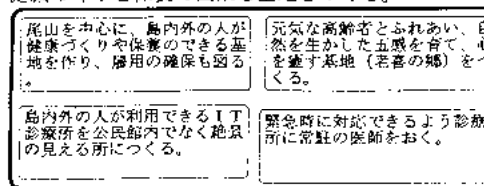
新しい利活用

遠隔授業、総合学習、特認校制度の導入、沖島小学校同窓会、公共施設や空き家の多目的活用により、魅力ある小学校や島づくりを行う。



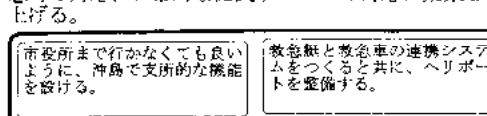
いってみたい 保養地・診療所

島内外の人が利用できる医師常駐の診療所や心身の健康づくりと保養の出来る基地をつくる。

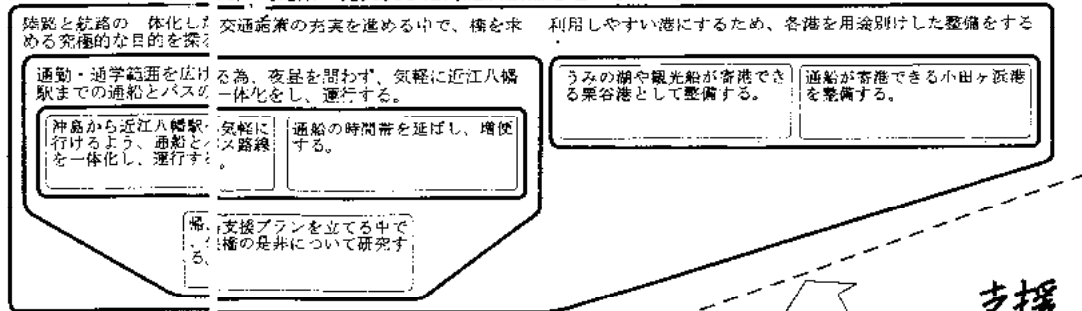


便利

島民の不安をなくす為、沖島に行政機関を設け、緊急時の対応、日常的な住民サービスの対応に効果を上げる。



陸路と航路の一体とした交通施策の充実及び港湾施設整備を進める中で、橋を求める究極の目的を探る。



支援

国からの支援を得るため、法改正など法整備を求める。

安心

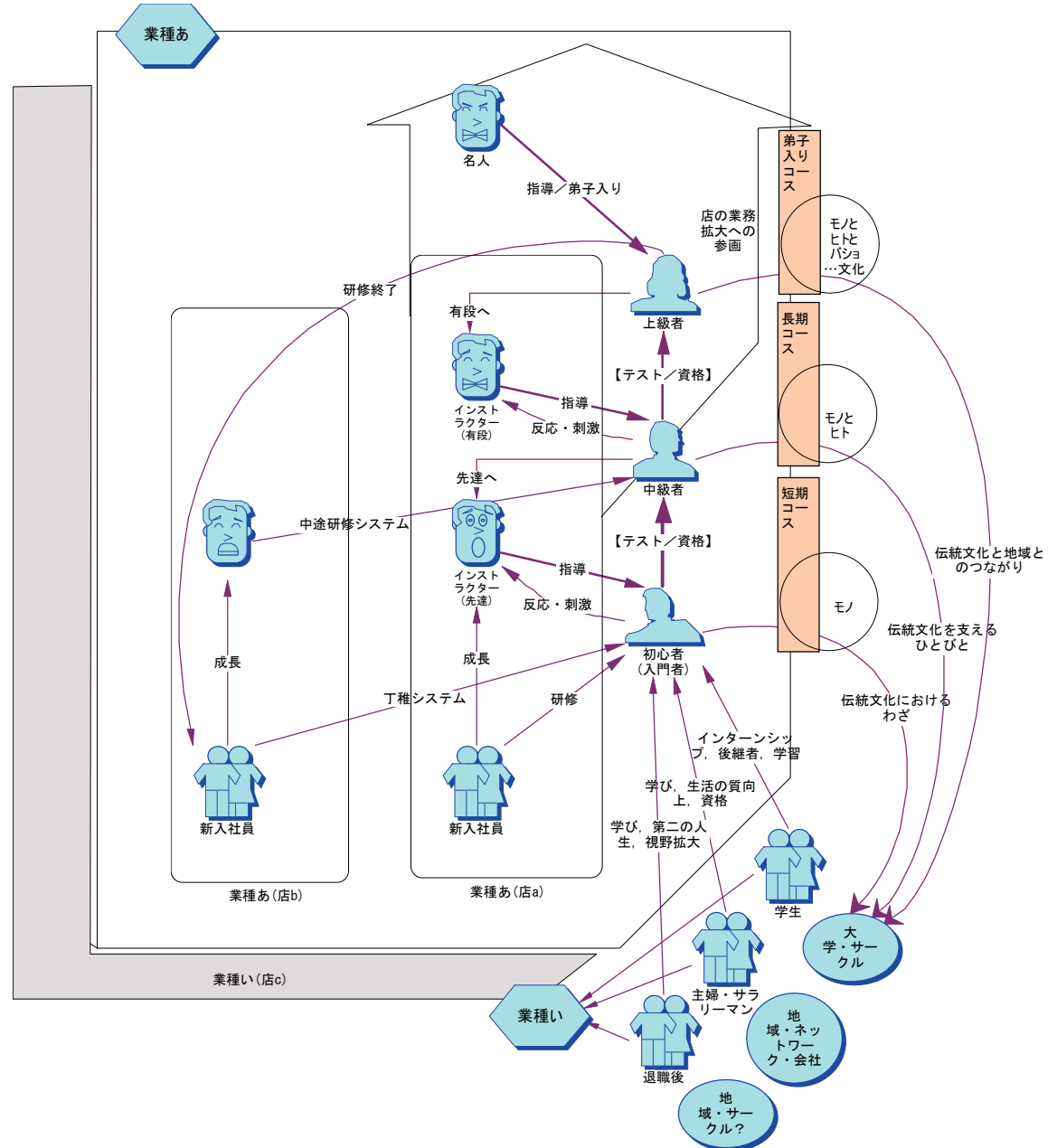
「丁稚道システム」



- 複数業種カジリパターン
- 一業種集中パターン

by rcon 990626

- 身体を慣らしていく
- 身体のステップ
- 「道」のシステム



(3)身体から広げていく

- ディテールへのおもい
- 部分を積み上げる

「パターンランゲージ」

身体計画論

み・つ・ば

